

令和3年度
教育委員会の点検・評価
報告書

令和4年8月
あま市教育委員会

－ 目 次 －

1. はじめに
2. 教育委員会会議の開催状況
3. 教育委員会会議の審議状況
4. 教育委員会会議以外の活動状況
5. あま市教育立市プラン
6. 主な事業の取組状況
 - (1) 学校教育課
 - あまっ子宣言
 - 小中学校 I C T化推進事業
 - 二期制
 - スクールサポーター配置事業
 - 英語教育の推進
 - 教育支援委員会
 - 特別支援教育連携協議会・幼保小連絡会
 - 全国大会等出場報奨金
 - 弁当の日
 - Ama Teachers College
 - 人権教育（あま市小中学校人権教育研究会）
 - キッズ防犯体験教室事業
 - 通学路交通安全プログラム
 - 教育相談センター事業
 - 学校支援会議
 - 学校運営協議会
 - 教育人材バンク「学びの道の案内人」と出前授業
 - キャリアスクールプロジェクト（県委託事業）
 - 特色ある学校づくり推進事業

■あま市小中学校のあり方についての検討

■小中学校施設整備事業

(2) 生涯学習課

■生涯学習推進計画策定事業

■公民館事業

■家庭教育推進事業

■青少年健全育成推進事業

■文化の杜指定管理事業

■美和文化会館事業

■美和図書館事業

■子ども・若者支援事業

■成人式事業

■あま発未来創造塾

■シルバーカレッジ事業

■人権啓発推進事業

■地域学校協働活動事業

■社会教育団体育成事業

■歴史民俗資料館事業

■文化財保護啓発事業

■文化財施設整備事業

■社会教育施設整備事業

■文化会館施設整備事業

(3) スポーツ課

■あま市スポーツ推進計画

■スポーツ教室

■スポーツ行事・大会

■社会体育団体育成事業

■その他スポーツ事業

■社会体育施設整備事業

(4) 学校給食センター課

■学校給食事業

■新学校給食センター整備事業

7. 学識経験者による意見

1. はじめに

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定により、全ての教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表します。

また、点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされています。

あま市教育委員会では、効果的かつ効率的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすため、「教育委員会の点検・評価」を実施し、報告書にまとめました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各種事業が中止になるなど、大きな影響がありましたが、関係者の努力により、各分野において出来る限り効果が上がるような取り組みがなされました。

2. 教育委員会会議の開催状況

令和3年度は定例会を12回開催し、臨時会を1回開催しました。

(1) あま市教育委員会委員（令和4年3月31日現在）

職名	氏名	任期
教育長職務代理者	みぞぐち まさみ 溝口 正己	平成29年6月25日～令和3年6月24日 令和3年6月25日～令和7年6月24日
委員	ほりえ てつじろう 堀江 徹二郎	平成23年6月25日～平成27年6月24日 平成27年6月25日～令和元年6月24日 令和元年6月25日～令和5年6月24日
委員	おがさわら えいし 小笠原 英司	平成22年3月22日～平成22年6月24日 平成22年6月25日～平成24年6月24日 平成24年6月25日～平成28年6月24日 平成28年6月25日～令和2年6月24日 令和2年6月25日～令和6年6月24日
委員	なんや えみこ 南谷 恵美子	平成22年3月22日～平成22年6月24日 平成22年6月25日～平成26年6月24日 平成26年6月25日～平成30年6月24日 平成30年6月25日～令和4年6月24日
委員	さとう あけみ 佐藤 明美 さきの なつこ 笹野 奈津子	平成29年6月25日～令和3年6月24日 令和3年6月25日～令和7年6月24日
教育長	まつなが ひろかず 松永 裕和	平成24年4月1日～平成26年6月24日 平成26年6月25日～平成29年3月31日 平成29年4月1日～令和2年3月31日 令和2年4月1日～令和5年3月31日

(2) 教育委員会会議等

開催日	開始時間	議案件数	報告件数
令和3年 4月21日（水）	午後2時	2件	9件
5月26日（水）	午後2時	3件	8件
6月23日（水）	午後2時	4件	10件
7月16日（金）	午後2時	4件	7件
8月16日（月）	午後2時	6件	7件
9月14日（火）	午後2時	3件	12件
10月13日（水）	午後2時	5件	8件
11月17日（水）	午後2時	2件	13件
12月14日（火）	午後2時	4件	6件
令和4年 1月14日（金）	午後2時	5件	7件
2月15日（火）	午後2時	4件	7件
2月24日（木）	午後2時	1件	0件
3月16日（水）	午後2時	12件	17件

3. 教育委員会会議の審議状況

12回の定例会では、「就学援助費の受給審査」、「区域外就学、指定学校変更」、「後援申請」、「教科用図書採択」、「あま市における就学猶予・免除の取扱い」、「ICT教育」など54件の議案が協議され、活発な議論がなされました。

また、臨時会（令和4年2月24日開催）では、「令和4年度教職員人事異動内示（仮）について（非公開）」の1件の議案が協議されました。

4. 教育委員会会議以外の活動状況

(1) 会議以外の活動状況

教育委員会会議の他にも委員は様々な活動をしました。特に小中学校の行事に積極的に参加し、教育現場の実態把握に努めました。また、市長部局と連携し、予算の確保、議会答弁等市議会と積極的かつ綿密な関係を持ちながら様々な事業を展開しました。

○市教育委員会関係	18回
○市議会関係	32回
○教育長用務	33回
○学校教育課事業	75回
○生涯学習課事業	30回
○スポーツ課事業	14回
○学校給食センター課事業	3回
○市行事	112回

(2) 大学等との連携協力

岐阜聖徳学園大学との連携協力

令和3年10月21日に岐阜聖徳学園大学とあま市教育委員会は、連携協力に関する協定書を更新しました。最初の協定は、令和元年度に取り交わしており、本協定を更新することで、さらに3年間連携を行います。

連携の内容

- 一 教育実習に関する事
- 二 学校インターンシップに関する事
- 三 教職員の資質向上研修等に関する事
- 四 その他、目的に資するもので双方が必要と認める事項に関する事

5. あま市教育立市プラン

あま市は、「教育立市」を進めるまちづくりを目指し、学校・家庭・地域の連携のもと、まち全体であま市の子ども（「あまっ子」）の育成を推進しています。この考えをもとに、平成24年4月に「あま市教育立市プラン」を策定し、令和4年3月に改訂を行いました。

「あま市教育立市プラン」

施策1 学校の教育力を充実させ、あまっ子の学ぶ力を高める

- 子どもの学力を高めるための実践
 - 主体的、対話的で深い学びの推進
 - ICT機器を活用した授業改善の推進
 - ユニバーサル・デザインに基づく教育活動の推進
 - 二期制のメリットを生かした教育活動
- 外部人材による支援
 - スクールサポーター・ALT等の活用
 - 学生ボランティアによる学校支援活動の充実
 - 学校運営協議会（コミュニティスクール）による学校支援活動の充実
 - 大学等関係機関との連携協力の推進
- 個に応じた教育の推進
 - 教育支援・就学支援の充実

- 特別支援教育に関する研修の充実
- 小中連携教育の推進
- 幼保小連携教育の推進
- 学校体育の充実
 - 学校体育の充実による体力の向上
 - 学校部活動の在り方の検討
- 食育の推進
 - 食育に関する取組
 - 弁当の日の取組
 - 食物アレルギー対策
 - 地産地消への取組
- 教職員の教師力の向上
 - 教職員の資質向上研修
 - 若い教職員の人材育成の充実
 - 教職員多忙化解消への取組
- 施策2 人に思いやりをもち、共に生きるあまっ子を育む
 - いのちを大切にすゝ心の教育の推進、人権教育の推進
 - 教育活動全般での道徳活動
 - 特別の教科・道徳の実践
 - 人権教育の推進
 - SDGs についての学習の推進
 - 学校安全・防災に向けた活動の充実
 - 児童生徒の安全確保のための情報共有
 - 登下校時の見守り
 - 学校内、通学路の安全確保のための取り組み
 - いじめ・不登校を生まない環境づくりと早期対応に向けた取組
 - 教育相談センターでの相談、支援活動の充実
 - 各小中学校の生徒指導への支援
 - いじめ・不登校対策協議会、いじめ問題対策連絡協議会の開催
 - 学校支援会議（緊急ケース会議）の開催
 - スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの活用
- 施策3 開かれた学校づくり、特色ある学校づくりを進める
 - 地域・家庭・学校の相互連携、地域人材の活用推進
 - 学校運営協議会を活かした学校づくり（コミュニティスクール）
 - 民生委員・児童委員との連絡会の開催
 - 学校関係者会議の開催
 - 総合的な子ども支援の推進
 - 教育人材バンク（学びの道の案内人）の活用
 - 出前授業の講座の充実
 - 地域との連携を生かしたキャリア教育の推進
 - 地域を主体とした学校施設の管理及び有効活用の推進
 - 地域に開かれた特色ある学校づくりの推進
 - 特色ある学校づくりの推進
 - 学校からの情報公開、情報発信の推進
 - 学校評価制度による学校評価
- 施策4 学校の教育環境の整備と充実に努める
 - 安全・安心な学校づくりの推進
 - 快適な学校教育環境の整備
 - ICTを活用した学習環境の整備
 - オンライン授業の実施等に向けた教育環境整備と実践

- 児童生徒にとって望ましい学校の規模やあり方の検討と整備
 - 教職員が働きやすい教育環境の整備
 - 新たな教育課題への対応
 - 教育課題検討委員会による新たな教育課題への対応
- 施策5 共に考え、学び、楽しむ生涯学習社会を創る
- 社会教育施策機能の充実
 - 公民館施設等を拠点とした生涯学習活動の推進
 - 家庭の教育力の向上
 - 家庭教育事業の推進、企業に対する家庭教育の啓発
 - 読書活動の推進
 - 図書館等の利用促進（図書室、読書室を含む）
 - 子どもの読書活動の推進
 - 社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者に対する支援
 - 子ども・若者支援地域協議会、子ども・若者相談窓口における支援
 - 若者世代の能力活用
 - まちづくりに関わる若者を支援
 - シニア世代の能力活用
 - シニア世代の活力を地域で活かすための支援
 - 人権教育の充実
 - 人権教育・啓発事業の推進
 - 地域を中心とした社会活動の推進
 - 学校、地域の活動に関わる市民・団体、その他関係機関との連携による社会参加活動の推進
 - 豊かな芸術文化活動の振興
 - 芸術文化活動等への支援
 - 文化財の保護と積極的な活用の促進
 - 資料館を活用した郷土学習
 - 地域の歴史文化の保存と継承の推進
 - 観光、教育の場における歴史・文化財の活用
 - 生涯学習活動拠点の整備
 - 社会教育施設の整備
- 施策6 スポーツ環境の充実に努める
- 市民のニーズにあったスポーツの推進
 - スポーツ推進計画の策定
 - 社会体育施設の充実
 - 小中学校体育施設スポーツ開放の有効活用
 - 地域スポーツ、生涯スポーツの推進
 - 青少年健全育成活動の充実

「あまっ子宣言」

あまっ子宣言（平成26年4月1日制定）

- 一 「おもしろい」気持ちを大切にします。自ら学び、世界にはばたきます。
- 一 伝統を守り、文化を創り出します。世界につながる和の心を大切にします。
- 一 人をいたわります。誠を尽くして、正しい道を進みます。
- 一 命は一人ひとつの宝物です。心と体を鍛え、大切な命を守ります。
- 一 いじめはしません。手をさしのべ、助け合う仲間づくりを目指します。
- 一 差別をなくします。自分を大切にし、相手の気持ちを考えます。

※「あまっ子」：自らの判断と責任で、諸課題に取り組むことができる力を備えたあま市の子どもに対する親しみやすい名称

6. 主な事業の取組状況

(1) 学校教育課

■あまっ子宣言

あまっ子宣言（平成26年4月1日制定）

※ あまっ子宣言の下敷きを作成し、新入学児童に配布しました。

あまっ子宣言の唱和やあまっ子宣言を取り入れた授業等を行いました。

● 「あまっ子宣言」の啓発実践に取り組んでいきます。

■小中学校ICT化推進事業

国が提唱する「GIGAスクール構想」を実現するため、義務教育段階の児童生徒1人1台端末環境の実現と、市内小中学校に高速大容量の情報通信ネットワーク環境を構築しました。

○概要

一人一台タブレット端末（iPad）（教職員用・児童生徒用）8,032台
校内無線LAN網及びセンターファイアーウォール
高速大容量のインターネット通信
普通教室・職員室のiPad充電保管庫
普通教室・特別教室・パソコン教室の大型提示装置（AppleTV付）
モバイルWi-Fiルーター
オンライン有償ドリル教材、授業支援用アプリ、端末管理アプリ
タブレット端末運用管理委託・保守委託（学校ヘルプデスク）

○経緯

令和3年	3月	校内無線LAN網敷設及びセンターファイアーウォール設置 高速大容量のインターネット通信開始 一人一台タブレット端末購入納品 各教室・職員室のiPad充電保管庫設置 普通教室・特別教室の大型提示装置設置（一部未設置）
令和3年	4月	オンライン有償ドリル教材利用開始 学校ヘルプデスク運用開始
令和3年	8月	普通教室・特別教室の大型提示装置設置（完了）
令和3年	12月	モバイルWi-Fiルーター購入 パソコン教室の大型提示装置設置

○あま市教育課題検討委員会（GIGAスクール構想への対応について）

- ・第5回 4月30日（金）
- ・第6回 5月20日（木）
- ・第7回 7月15日（木）
- ・第8回 9月28日（火）
- ・第9回 11月22日（月）
- ・第10回 1月18日（火）
- ・臨時 2月10日（木）
- ・第11回 3月9日（水）
- ・令和4年3月16日（水）第V期教育課題検討会GIGAスクール検討部会「あま市教育課題検討委員会答申（GIGAスクール構想への対応）」あま市における「GIGAスクール構想への対応」について
 - 1 はじめに
 - 2 一人一台端末（タブレット）活用に向けての教職員研修について
 - 3 一人一台端末（タブレット）の授業での活用（実践事例集等）について
 - 4 一人一台端末（タブレット）導入後のコンピュータ室の活用について

5 まとめ

- (1) ICTを活用した学習活動の充実に向けて、引き続き教職員研修の継続、各校の実践事例の共有、コンピュータ室の設備環境の工夫を行いながら、児童・生徒の情報活用能力の育成を図る。
- (2) タブレット端末を活用したさらなるICT教育推進のため、令和4年度も検討委員会を継続して開催し、新たな課題への検討・解決に努める。

※ 教育課題検討委員会答申により、学校現場の声を反映させるための意見を聴取することができました。出来る限りこの意見を反映させることができるように計画を策定し、実施していきます。

● 教育課題検討委員会は、令和4年度も引き続き開催し、学校現場の声を施策に反映させるため、意見を聴取します。

第V期シーズン2 課題内容

- ・オンライン学習、オンライン授業の進め方（オンライン学習、授業に向けての方向性、あり方検証）
- ・学校DX化（教職員の業務改善と学校、保護者、地域の繋がりにおいてデジタルが果たす役割）
- ・ICT支援員の利活用（令和4年度から導入されるICT支援員の有効な活用や活用方法）

OGIGAスクール構想への対応に向けた研修

・導入・準備期

基本研修、応用研修（各学校代表者）→伝達研修（各校）

各校でiPadを使い始める

ステップ1 基本研修（伝達講習）

「iPadの基本的な使い方」

令和3年5月7日（金）七宝北中学校

ステップ2 応用研修（伝達講習）

「iPadの応用的な使い方」

令和3年6月4日（金）七宝北中学校

・活用期

iPadを活用した授業を開始

各校でiPadを用いた授業公開を行い、情報共有を行う

ステップ3 活用研修（自由参加）

「実践事例の紹介など」

令和3年8月5日（木）七宝小学校

ステップ4 活用研修（伝達講習）

「ソフトウェアの効果的な使い方①」

令和3年9月24日（金）オンライン

ステップ5 活用研修（伝達講習）

「ソフトウェアの効果的な使い方②」

令和4年2月10日（木）オンライン

※ 研修アンケートからも、本研修が学校におけるタブレット端末の有効的な活用のために必要な情報を提供することができ、教師・児童生徒の活用能力を高めることに繋がっているという回答を得ることができました。一人だけで実践するのではなく、色々な仲間と相談しながら研修を受けることができるのは、特に苦手な教師にとっては有用であると言えます。ただし、一方で十分な活用に至っていない教師や児童生徒がいることも明らかになりました。

● 令和4年度も引き続き、1人1台端末（タブレット）のさらなる活用に向け、定着・発展期と位置付け、教職員への研修を行います。

○OGIGAスクール構想への対応に向けた校内ICT機器等の運用

適切かつ効果的にICT機器等を活用できるよう細かな運用ルールを定めたり、実証実験を行ったりしました。

- ・児童生徒のiPadオフライン自宅持ち帰り試行

児童生徒がiPadをオフライン状態で自宅に持ち帰り、何らかの課題を課して実施し、翌日に学校へ持ち帰り、何らかの成果物を提出するもの。

令和3年11月～令和4年2月

小学校12校中8校で実施 中学校5校中 5校で実施

課題例：ラインズeライブラリアドバンスによるドリル課題

テーマに即した写真を撮影して提出、発表

音読や楽器演奏の様子を動画撮影して提出

- ・電子書籍読み放題サブスクリプションサービスYomokka！（ポプラ社）試行
タブレット端末によりブラウザ経由で電子書籍が読み放題となるサービス
無料試行期間に限り、希望校でテスト実施をしました。

小学校2校、中学校1校で試行

有効活用に資するも価格面で折り合わず、無償期間のテスト実施のみ

※ 実際に運用しなければ見えてこない問題も多数あり、適切かつ効果的なICT機器等の活用のため、その都度、問題を検証・検討し、ルールを定めました。

- 令和4年度も引き続き、適切かつ効果的なICT機器等の活用のため、様々な問題について検証・検討し、さらなる授業へのICT機器等の活用を図ります。

○ICT機器等購入及びICT機器等修繕並びに工事

- ・ICT機器等購入

故障等によるタブレット端末の買い替え 7台

周辺機器等の購入

寄付に係るプロジェクター及びAppleTVの購入 17台

- ・ICT機器等修繕

タブレット端末周辺機器修繕 1件

- ・ICT機器等工事

大型提示装置移設、甚目寺西小学校校舎増築に伴うLAN配線追加及びアクセスポイント追加、篠田小学校及び甚目寺中学校アクセスポイント追加、無線LAN及び有線ネットワーク接続工事

○モバイルWi-Fiルーター調達

新型コロナウイルス等の感染症や、自然災害の発生等による学校の臨時休業時において、児童生徒が自宅でも学習を継続できる環境を確保するためモバイルWi-Fiルーターを調達しました。

数量 150台

契約金額 1,258,950円

※ 購入及び修繕を実施することにより、児童生徒が安全安心に使用できるICT機器環境の整備を進めることができました。

- 安全安心で快適な教育環境を整えるため、今後もICT機器等の整備に努めていきます。

■二期制

市内全小中学校において、二期制を実施しました。

○あま市二期制の経緯

- ・平成19年度から、七宝北中学校において学校目標を実現させる手立ての一つとして二期制を実施
- ・合併後、七宝北中学校を二期制の研究校とし、教育委員会の承認を受け二期制

を継続実施

- ・平成29年度から、市内5中学校において二期制を実施
- ・平成30年度から、市内全小中学校において二期制を実施

○二期制の概要

- ・従来の三学期制のまま、1年を前期と後期の二期に分ける。
入学式・始業式→夏休み→引継ぎ式→冬休み→卒業式・修了式
- ・二期制実施状況を把握するため、令和元年度まで市内全校において保護者、中学校生徒、教師にアンケートを実施していましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため異例の一年間を過ごし、前年度までとの比較が難しいため、校長のみにアンケートを行いました。令和3年度は、二期制を実施してから4年目となり、保護者、児童生徒が三学期制との比較が難しくなっているため、市内の教師に二期制の効果についてのアンケートを実施しました。アンケートの結果（一部抜粋）は以下のとおりです。

アンケート結果（一部抜粋）

（市内小中学校の教職員対象）

設問1			
二期制であることで、授業時間は確保できており、計画的に授業を進めることができ、子ども達の確かな学力の定着につながっている。			
No	回 答	人 数	割 合
1	あてはまる	175	40.9%
2	だいたいあてはまる	225	52.6%
3	あまりあてはまらない	22	5.1%
4	あてはまらない	6	1.4%
設問2			
二期制であることで、行事や体験活動など、子どもたちの興味・関心を高める、魅力ある教育活動を充実させることで、子どもたちはいきいきと学校生活を送ることができている。			
No	回 答	人 数	割 合
1	あてはまる	146	34.2%
2	だいたいあてはまる	232	54.3%
3	あまりあてはまらない	43	10.1%
4	あてはまらない	6	1.4%
設問3			
二期制であることで、学校生活や進路選択などについて、子ども一人一人とじっくり向き合う時間があり、よりよい学校生活や進路選択をするための手助けになっている。			
No	回 答	人 数	割 合
1	あてはまる	157	36.6%
2	だいたいあてはまる	226	52.7%
3	あまりあてはまらない	44	10.2%
4	あてはまらない	2	0.5%
設問4			
二期制であることで、評価資料の準備や通知表作成にかかる事務作業を軽減できており、じっくりと評価することで、正確な評価がしやすい。			
No	回 答	人 数	割 合
1	あてはまる	282	65.7%
2	だいたいあてはまる	124	29.0%
3	あまりあてはまらない	19	4.4%
4	あてはまらない	4	0.9%

- 引き続き二期制を実施し、メリットを生かした教育活動を行います。

■スクールサポーター配置事業

児童生徒の基礎学力の育成及び向上を目指し、T T (*) 指導を始めとする少人数指導による学習支援や障がいのある児童生徒に対する学校生活上の介助や学習活動上の支援等を充実させるため、小中学校へ市雇用のスクールサポーターを配置しました。

(*) T T…… ティーム・ティーチング。担当の教師が進める授業に、教師とスクールサポーター（教職補助員）がチームを組み、児童生徒の習熟度に合わせて教師を助力しつつ行う授業の形態のこと。

スクールサポーター配置数

(延べ人数)

学校名	配置数	学校名	配置数	学校名	配置数
七宝小学校	5人	篠田小学校	7人	七宝中学校	6人
宝小学校	4人	美和東小学校	6人	七宝北中学校	5人
伊福小学校	7人	甚目寺小学校	8人	美和中学校	6人
秋竹小学校	4人	甚目寺南小学校	10人	甚目寺中学校	5人
美和小学校	7人	甚目寺東小学校	11人	甚目寺南中学校	7人
正則小学校	5人	甚目寺西小学校	8人		

(複数校勤務者については各校で人数に計上しています。)

※ きめ細かい少人数指導を実施し、それにより個に応じた指導を進めることができました。また、T Tの授業を行うことで基礎学力の充実に寄与しました。

● 個別の支援が必要な児童生徒は年々増加しています。

令和4年度も学習支援などを有効に進めていけるよう、スクールサポーターをより一層効果的に活用していきます。

■英語教育の推進

児童生徒の外国語活動と国際理解教育の推進を図るため、外国人（5人）と邦人（5人）の非常勤講師を英語指導助手（ALT）として各小中学校に配置し、次の内容を実施しました。

- (1) 中学校の英語科授業における英語指導
- (2) 小学校の英語活動における英語指導
- (3) 授業で使用する教材の作成
- (4) 教師に対する現職研修
- (5) 授業外の特別活動や課外活動など学校行事への参加
- (6) 研修やミーティングへの参加

・小学校：英語指導助手 10人（アメリカ、カナダ、イギリス、日本）

・中学校：英語指導助手 5人（アメリカ、カナダ、イギリス）

※ 各小学校では、ALTとのT T指導による外国語活動を円滑に実施することができました。これにより、生きた英語に触れることはもとより、児童の外国語への意欲・関心を高めることができました。また、各中学校でも、ALTと英語教師によるT T指導を行い、生きた英語が響く教室で、生徒は積極的に会話を交わすことができるようになりました。

● 小学校中学年は年間35時間の外国語活動、小学校高学年は年間70時間の外国語科が実施されています。今後も引き続き、ALTなどの人的環境やICTなどの物的環境を整備していく必要があります。

■教育支援委員会

児童・生徒・幼児に対し、適切な就学相談や教育的措置を講ずるため教育支援委

員会を開催しました。

- ※ 医師、児童相談所をはじめ、特別支援学校、保育園、学校と情報共有することで、保護者が希望する学校や学級への進学に対して支援することができました。
- 令和4年度も継続して教育支援委員会を開催します。個に応じた適切な指導をおこなうために、保護者の就学の意向を把握したうえで、学校見学や体験を行い、安全面を第一に考え、対象児童生徒の生活や学習が可能であるかの検討を保護者・学校・教育委員会で行うことで「学びの場の柔軟な見直し」をし、多様な教育ニーズに応えていきます。

■特別支援教育連携協議会・幼保小連絡会

特別支援教育の推進のため、市及び教育委員会並びに小中学校並びに関係機関との連携を継続、強化するため、特別支援教育連携協議会を開催しました。

幼児教育と学校教育の段差につまずき不適応を起こす小1プロブレムの解消のためにも、幼稚園、保育園、こども園と小学校が連携し、子どもについて情報交換をするとともに、互いの教育について理解をする場として幼保小連絡会を開催しました。

- ※ 特別支援教育連携協議会は、教育委員会・学校・市健康推進課（ワクチン接種対応のため欠席）・市社会福祉課・教育相談センターの他、海部教育事務所、海部児童・障害者相談センター、津島公共職業安定所、佐織特別支援学校、一宮特別支援学校、一宮聾学校、あま市社会福祉協議会、特定非営利活動法人あるいていこう理事長の参加を得ました。

幼保小連絡会は、新型コロナウイルス感染症予防に伴い、少しでも密な状態を避け、かつ会議時間の短縮のため、開会行事を含め、「園長先生と校長先生の懇談会」と「情報交換会」をはじめから別会場で実施しました。

- 令和4年度も継続して特別支援教育連携協議会・幼保小連絡会を開催します。

■全国大会等出場報奨金

教育、文化及びスポーツの各分野において活躍し、全国大会等に出場等をする市民及び団体に対して、あま市教育・文化・スポーツ活動全国大会等出場報奨金を交付しました。

- ・ 出場者
 - 世界選手権 1人
 - 国際大会 0人
 - 全国大会 35人・1団体
- ・ 事業費 250,000円

- ※ あま市への愛着心の向上並びに各分野における市民及び団体のより一層の技能向上に寄与するとともに、全国的にあま市のPR活動の一助を担うことができました。

- 教育、文化又はスポーツの各分野において活躍し、全国大会等に出場する市民及び団体に対して、報奨金を交付することにより、市への愛着心の向上並びに各分野における市民及び団体のより一層の技能向上を奨励します。

■弁当の日

弁当の日を市内全ての小中学校で実施しました。児童生徒が自分の弁当を自ら準備する活動を通して、食への関心を高めたり、食事の用意をする家族への感謝の気持ちをもたせたりすることをねらいとしています。また、そのような活動を行うことで、児童生徒の自立心が培われます。

○主な取組内容と実施日

- ・ 手作り弁当を持参して各教室で会食会を開く。
- ・ 家で作ったおにぎらずを学校に持ってくる。

- ・小中交流会に手作り弁当を持参する。
- ・家庭科で準備し学級ごとに会食する。

学校名	実施日	対象学年
七宝小学校	12月6日(月)	6年生
宝小学校	10月18日(月)	6年生
伊福小学校	11月24日(水)	6年生
秋竹小学校	10月18日(月)	6年生
美和小学校	11月9日(火)	6年生
正則小学校	11月8日(月)	5・6年生
篠田小学校	12月1日(水)	6年生
美和東小学校	12月13日(月)	5・6年生
甚目寺小学校	12月6日(月)	6年生
甚目寺南小学校	12月6日(月)	6年生
甚目寺東小学校	12月6日(月)	6年生
甚目寺西小学校	12月6日(月)	6年生
七宝中学校	11月5日(金)	1年生
七宝北中学校	10月22日(金)	全学年
美和中学校	1月24日(月)	1年生
甚目寺中学校	12月6日(月)	1年生
甚目寺南中学校	12月6日(月)	1年生

○児童生徒アンケート

- ・前日の夜に、主菜を焼くだけにしておいたけど、他のおかずについての準備が足りなかったのが、朝大変だった。もっと計画的に準備すると朝楽になったと思う。りんごがうまく切れて、とてもうれしかった。
- ・おかずの形がそれぞれ違うので、作ったおかずをお弁当箱に詰めることが意外と難しかった。栄養と色合いの両方を考えないといけないので、いつもお弁当を作ったり考えたりしている人はすごいと思った。
- ・作っているときは本当にこれでいいのか？という不安でいっぱいでしたが、食べているときに私的にすごくおいしく感じました。でも、お母さんが作るおかずの方がもっとおいしいので、お母さんがすごくすごいと思いました。毎朝早く起きて作るのは辛いです。
- ・献立を考えたり、前日に準備したりと弁当を作るのは当日だけではないことに気づいた。
- ・乳製品や小魚が不足していたので、栄養バランスの良い弁当作りを心掛けていきたい。
- ・今年は、全部自分で作ったので、うれしかった。母がいつも手間をかけて料理を作ってくれていることに改めて感謝したい。

※ 児童生徒のアンケートからも、弁当の日の取組を通してねらいに迫ることができたと考えています。

- 今後も取組を継続していくことで、市内全ての児童生徒に弁当の日の活動を通して自立心などを培っていきます。

■Ama Teachers College

教師が日頃いろいろな問題に出会い、その解決に戸惑う場面に突き当たる時、自信をもって立ち向かうことができる力を身につけることをねらいとして講座を開催しました。

○講座

回	開催日	講座名	講師（敬称略）	参加人数
1	5月19日（水）	教育論文の書き方	神田 直也	16人
2	7月27日（火）	外国ルーツの子どもたちと学校 ～理解と支援の充実に向けて～	岐阜聖徳学園大学准教授 中島 葉子	20人
3	7月28日（水）	ネット・トラブル、モラル	岐阜聖徳学園大学准教授 芳賀 高洋	33人
4	7月29日（木）	イマドキ世代の効果的なほめ方 叱り方	S K K ヒューマンリソー スアドバイザー 藤本 丞	36人
5	8月4日（水）	発達が気になる子への環境づくり	あま市相談センター 臨床心理士	47人
6	8月17日（火）	社会における人権問題と学校現場での留意点	愛知教育大学准教授 真島 聖子	12人
7	8月18日（水）	互いの良さを認め合い、よりよく 生きようとする児童の育成	正則小学校の先生方	31人
		主体的・対話的・深い学び、それは人と関わるためのトレーニングがかかせません	七宝中学校の先生方	
8	8月20日（金）	教育現場で発生する問題事例から学ぶ危機管理講座	愛知県スクールロイヤー	20人

○特別研修

回	開催日	講座名	講師（敬称略）	参加人数
1	5月11日（火）	四役の仕事とは？	あま市教育長 松永 裕和	44人
2	7月21日（水）	あま市の教育について	あま市教育長 松永 裕和	44人
G I G A ス ク ー ル 構 想	5月7日（金）	G I G A スクール構想への対応について※伝達講習①	塚本 まゆ A p p l e 社	25人
	6月4日（金）	G I G A スクール構想への対応について※伝達講習②	塚本 まゆ ロイロ社 ライズ社	20人
	8月5日（木）	1人1台タブレット端末を活用した授業づくりのポイントを学ぼう	愛知教育大学准教授 梅田 恭子	29人
	9月24日（火）	G I G A スクール構想への対応について※伝達講習③	内田洋行社	20人
	2月10日（木）	G I G A スクール構想への対応について※伝達講習④	内田洋行社	17人

※ 教育論文の書き方、道徳の授業作り、G I G A スクール構想に関する研修など、校内では十分に行うことのできない内容について研修することができました。

● 今後も、教師の資質や力量向上を目指し、教職員が参加したくなるような内容の研修会を企画していきます。

■人権教育（あま市小中学校人権教育研究会）

あま市小中学校人権教育研究会は令和3年度の研究主題を『人権尊重の確かな認識を培い、温かい人間関係をはぐくむ教育 ～仲間とともに人権課題に向き合い、自他を尊重する実践的態度を養うために～』として研究を進め、「自己実現を追求する活動を通して、人権尊重の教育」を推進しました。

- ・会 長 甚目寺東小学校長
- ・事業費 800,000円（市補助金）
- ・主な活動内容
- （1）全国人権・同和教育研究大会等参加
- （2）研究紀要の作成

○海部地区人権教育講演会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

※ 児童生徒が実践的行動力を身に付けるための研究を進めた結果、様々な活動を通じて、より良い人間関係の中で、互いの良さを認め合い、互いの存在の大切さにも気付けるようになりました。また、取組の継続によって実践的な行動力も着実に育まれてきました。

- 令和4年度も「部落差別の解消の推進に関する法律」（H28.12施行）の趣旨を踏まえ、教育及び啓発を行っていきます。

■キッズ防犯体験教室事業

- ・事業費 400,400円（全小学校合計）
- ・実施校 11小学校（3年生のみ）

自立心が芽生え、友達と出かける行動範囲も広がってくる小学校3年生の児童を対象に、自身に危険が迫った時に自分の身を守る方法を練習する防犯体験教室を実施しました。紙芝居を用いた分かりやすい説明や実際の状況を想定した訓練体験により、防犯意識を向上させました。

学校名	実施日	学校名	実施日
七宝小学校	1月13日（木）	篠田小学校	10月27日（水）
宝小学校	11月16日（火）	美和東小学校	10月22日（金）
伊福小学校	11月18日（木）	甚目寺小学校	12月2日（木）
秋竹小学校	1月14日（金）	甚目寺南小学校	事業中止
美和小学校	12月15日（水）	甚目寺東小学校	12月8日（水）
正則小学校	11月15日（月）	甚目寺西小学校	12月9日（木）

- ※ 児童が不審者から身を守るための方法を身に付けることができ、児童一人ひとりに「自分の身は自分で守る」という危険回避の意識を培うことができました。
- 令和4年度も見守り隊やPTAに参加していただき、地域との連携を図っていきます。

■通学路交通安全プログラム

「あま市通学路交通安全プログラム」は、平成25年度に、文部科学省、国土交通省、警察庁が連名で通知した「通学路の交通安全の確保に向けた着実かつ効果的な取組の推進について」に基づき策定した通学路の交通安全対策についての基本的方針を示すものです。

取組の原則としては、市内12小学校を七宝地区、美和地区、甚目寺地区の3グループに分け、毎年度1グループずつ合同点検を実施しています。

合同点検は、市教育委員会、道路管理者、警察署が合同で現地を確認します。

合同点検の結果から明らかになった対策必要箇所について、箇所ごとに歩道整備、

グリーンベルトのペイント、防護柵設置等のハード対策、交通規制や安全教育等のソフト対策等、具体的な実施メニューを検討し、道路管理者、警察署に要望し順次実施しています。

なお、令和3年度においては、千葉県八街市にて飲酒運転のトラックが児童の列に突っ込み、児童5名が死傷した事件を受け、全地区で合同点検を行いました。

※ 各組織と連携し、迅速に82箇所の危険箇所をリストアップすることができました。また、令和3年度末までに50箇所の危険箇所について対策を行うことができました。残りの危険箇所についても、令和3年度中に国庫補助金を申請し、令和4年度以降に補助金を活用しながら対応できるようにしました。

● 令和4年度は七宝地区が合同点検箇所となりますが、令和3年度の対策未実施箇所の進捗を管理しつつ、他地区からの危険箇所も意見が上がり次第対応していきます。

■教育相談センター事業

教育相談センターは、「学校教育支援」、「教育相談活動」、「不登校などの指導及び支援」を三つの柱として事業を実施しました。

○学校教育支援事業

子ども同士の関わりを大切にした学級経営や授業の改善を進めるため、また、各学校の教科指導や児童生徒の正しい理解を図るため、校内の現職教育の講師・助言者を外部から招く「教育アドバイザー派遣事業」等を実施しました。

・教育アドバイザー派遣 3件

○教育相談事業

学校生活や教育活動上の悩み、いじめ、不登校問題等の「相談活動」や特別支援教育への援助、学校が行う生徒指導等への援助、指導及び研修等の学校支援を行いました。

校長・教頭・学級担任・生徒指導主任・養護教諭など学校関係職員との話し合いの場をもち、市教育委員会・学校と連携を図りました。

【職員】 ・教育相談支援員 3人
・心理相談員 2人
・学校支援アドバイザー 1人
・親と子の相談員 1人

【教育・心理 相談面接件数（巡回指導含む。）】

・保護者 1, 014件
・児童生徒 1, 730件
・教職員 3, 941件
・教室訪問 2, 454件 合計 9, 139件

○適応指導教室事業

心理的・情緒的な要因により、不登校の状態にある児童生徒を対象として、適正な相談・助言及び生徒指導・学習指導を行い、自立及び学校生活への自発的復帰を支援しました。また、不登校対策として「子どもの自立を支える親の会」を実施しました。

【職員】 ・専任指導員 1人
・指導員 5人
・派遣指導員 3人

【通室者】 ・令和3年度：適応指導教室の登録者数 48人
令和2年度よりの継続 23人
令和3年度新規登録者 25人

- ・適応指導時間数 延べ1, 633時間
- ・令和3年度：適応指導教室の登録者の歩み

学校復帰者	7人
中学校卒業者	8人（進学者 8人）
- ・子どもの自立を支える親の会 年間3回

※ 学校教育支援、教育相談、適応指導教室など学校教育活動の支援体制を充実させる事業をすることができました。中でも適応指導教室では、児童生徒に対し適正な指導や臨床心理の専門員による心理支援相談及び保護者に対しての面接相談を実施することができました。

- 令和4年度も、継続して「子どもの自立を支える親の会」を開催していきます。不登校児童生徒やその親に対して不安を和らげ、周りにつながれるよう、一人ひとりの状況を丁寧に把握し、支援していきます。また、新たな一人を生み出さないためにも市教育委員会や学校と連携を図りながら児童生徒支援を進めていきます。

■学校支援会議

平成24年度から、「あま市学校支援会議」を開始しました。

この会議は、「いじめ」、「不登校」、「問題行動（暴力行為などの触法行為）」、「自殺及び自殺未遂」、「児童生徒虐待」など緊急性を要する問題が学校で発生した際、校長が家庭・地域・外部の専門機関の力を借りて問題を解決したいと判断した時に、「あま市学校支援会議（通称 緊急ケース会議）」を校長は市教育委員会に要請するもので、学校の抱える問題に対し、次のとおりきめ細やかに対応する仕組みをつくることをねらいとしています。

令和3年度は、美和東小学校（6月）・甚目寺小学校（6月）から要請があり学校支援会議を行いました。

- ① 家庭への働きかけや保護者に対する指導
- ② 学校以外の専門機関（病院・警察）・学校関係者（民生児童委員・主任児童委員・保護司・区長）との連携や協力要請
- ③ 緊急事項に対する学校対応の方針づくり

この会議をあま市における学校関係者会議として位置づけています。

・「緊急ケース会議」のメンバー

緊急性を要する問題が起きた学校の教職員（校長・教頭・教務・校務・養護教諭・スクールカウンセラーなど校長が参加した方が良く考える教職員）

・校長の要請に応じて教育長が招集をかけるメンバー

- ① あま市教育委員会（指導主事など）
- ② あま市教育相談センター（臨床心理士・教育相談員など）

・会議の必要に応じて招集するメンバー

- ③ 海部児童・障害者相談センター
- ④ 警察関係者
- ⑤ 学校関係者（民生児童委員・主任児童委員・保護司）
- ⑥ 学校医・学校歯科医・あま市民病院
- ⑦ あま市役所関係各課

※ 緊急を要する問題が発生した場合に、教育委員会・学校・地域社会が一体となって迅速に対応できる体制を確立しています。美和東小学校においては、障がいのある児童への対応について、甚目寺小学校においては、生徒指導及び家庭問題について、連携機関と情報交換を行い、各機関の対応可能な内容の確認と、それぞれの受け持ちについて確認することで、学校を支援しました。

- 今後も、必要に応じて「あま市学校支援会議」を開催することで、学校と家庭・地域などが連携・協働して問題解決に向けて取り組んでいきます。

■学校運営協議会（コミュニティスクール）

あま市では、平成29年度に七宝小学校で、平成30年度は、宝、伊福、秋竹、正則、甚目寺小学校で学校運営協議会を設置しました。令和元年度からは、すべての小中学校に設置して、保護者、地域住民と目標を共有し、地域と一体となって児童生徒を育む地域に密着した学校づくりを推進しています。

○主な取組内容

- ・読み聞かせボランティアによる児童への読み聞かせ
- ・見守り隊等による登下校の見守り活動
- ・生活科の授業における野菜作りや昔の遊び体験の支援
- ・総合的な学習の授業における稲作や地域の歴史や伝統の学習の支援
- ・敷地内の除草、修繕等の環境整備の支援

※ 学校と保護者、地域住民が連携・協働して、子どもたちを育む学校づくりを進めることができました。

- 今後も、コミュニティ・スクールの核となる学校運営協議会において、学校が地域住民等と目標を共有し、地域と一体となって児童生徒を育む地域に密着した学校づくりを推進していきます。

■教育人材バンク「学びの道の案内人」と出前授業

平成24年度に教育人材バンクを制度化しました。教育人材バンクは、あま市における学校教育の充実を図ると共に、文化・スポーツ等の各分野において、知識・技能及び指導力を有する人材を登録し、学校が必要とする人材に関する情報を提供するために設置しました。教育人材バンクに登録する者は、講師及び学校支援ボランティアとし、学校の依頼に応じて次の活動を行います。

- ・講師は登録された分野に係る指導、講座の実施等
 - ・学校支援ボランティアは登録された分野や学校行事等学校教育活動に係る支援
- 令和3年度登録人数 15人
- ・「あま市ものしりジュニア検定」、「昔のくらしと道具」などの出前授業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止しました。

また、小学校高学年の希望者を対象にした「あま市ものしりジュニア選手権」も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止しました。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの取組が中止となりました。

- 今後は、尚一層、人材バンクの人員を増やし、学校が必要とする人材に関する情報を提供していきます。また、「あま市ものしりジュニア検定」をはじめとしたふるさと学習を通して、郷土愛を育てる教育活動を推進していきます。

■キャリアスクールプロジェクト（県委託事業）

○キャリアスクールプロジェクト「つなぐ」（全中学校）

愛知県の委託事業として、大人へと心身ともに大きく成長する思春期に、社会の成り立ちについての理解や、働くことの意義、責任感、あいさつ、言葉づかいの大切さなど、社会性をしっかりと身につけてもらうため、全中学校の2年生を対象に職場体験学習を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、生徒が事業所へ出向いて直接体験をする形態は中止となりました。

1年生を対象に、様々な職業に対する知識や、職場体験学習に対する理解と意欲を高めるためのガイダンス事業を行いました。また、3年生を対象に、講師の講話を聞いたり、将来の生き方について考えを発表したりすることにより、働くことや学ぶことに対する意欲を向上させるためのプレゼンテーション事業を行いました。

- ・事業費 480,680円（うち県委託金 165,000円）

学校名	職場体験学習 参加生徒数 (2年生)	実施日	受 入 事業所数
七宝中学校	0名	中止	0か所
七宝北中学校	0名	中止	0か所
美和中学校	0名	中止	0か所
甚目寺中学校	0名	中止	0か所
甚目寺南中学校	0名	中止	0か所

※ 自立心と社会性が身につく、社会のマナーやルール、あいさつや言葉づかいの大切さなど社会性を学ぶことができました。また、今後の進路について、仕事の適性等将来を見据えた考えを持つことができました。

● 令和4年度も、学ぶことや働くこと、生きることの尊さを実感できるキャリア教育を推進していきます。

■特色ある学校づくり推進事業

- ・事業費 3,555,047円（全小中学校合計）
- ・実施校 全小中学校

この事業は、各学校で話し合われた夢を実現し、魅力ある学校づくりを目指し、従来の市内一斉横並びの学校づくりではなく「やれる学校から やれることから」を始める事業となっています。

9月に事業の進み具合のヒアリングを学校で行い、11月には翌年度の事業についてプレゼンテーションを実施する審査会を開催しました。大学より有識者を招き、事業の方向性についてのアドバイスをいただきました。審査会の結果に基づき、予算案の作成を進めました。

・各校の令和3年度事業名

学校名	事業名
七宝小学校	(1)豊かな心の育成 (2)学校・家庭・地域が連携・協働し「つながる」学校づくり
宝小学校	(1)郷土を愛し、理解する活動（七宝焼づくりを通して） (2)ふれあい・学び合いを生かした活動
伊福小学校	(1)豊かな心を育む活動事業 (2)いつでもだれでもどこでもどの子どももICT活用事業 (3)教師力（経営力・授業力・指導力）UP研修
秋竹小学校	(1)ふれあい・学び合いを生かした学習指導 (2)豊かな心とたくましい体を育む教育活動 (3)ふれあいを大切にした体験活動
美和小学校	(1)『豊かに考える児童の育成』事業 (2)『夢を広げる児童の育成』事業 (3)『地域を愛する児童の育成』事業
正則小学校	(1)地域との連携 (2)豊かな心の醸成と健康づくり (3)指導力向上

篠田小学校	(1)授業力向上授業 (2)豊かで思いやりのある子の育成 (3)命を学ぶ
美和東小学校	(1)つなぐつながる東っ子ー新たな伝統づくりに挑むー
甚目寺小学校	(1)ユネスコスクール推進①甚小タイム活動 (2)ユネスコスクール推進②教師の力量向上事業 (3)ユネスコスクール推進③人とつながる活動
甚目寺南小学校	(1)甚南小仲間づくり事業 (2)自他を大切に作る心の育成事業 (3)授業力向上事業 (4)母校や地域に愛着と誇りを持つ事業
甚目寺東小学校	(1)人権教育推進事業 (2)専門的な知識・技術をもつ外部人材の教育力活用事業 (3)豊かな人間関係を築く異学年交流ふれ合い活動
甚目寺西小学校	(1)体験と交流を通して (2)授業力アッププロジェクト
七宝中学校	(1)自己を見つめ、他人を思いやる心の育成 (2)自他の良さを認め合い、主体的に学び続ける生徒の育成 (3)基礎学力を向上し、分かる楽しさを実感する生徒の育成
七宝北中学校	(1)自信や自覚をもって中学校生活を送ることができる教育活動 (2)地域の教育力を活用し、社会や集団生活の中でよりよく生きていく力を育てる活動 (3)豊かな心を育み感謝の気持ちを表す活動
美和中学校	(1)指導力向上（授業力向上に重点を置いた研修） (2)豊かな人間性の育成
甚目寺中学校	(1)実社会へ出るための人間力づくり活動
甚目寺南中学校	(1)教師の資質向上を図り、学校の教育力を高める事業 (2)地域と育むモラル向上に関する事業 (3)夢を持ち自己実現に向けて努力できる生徒の育成を目指す啓発活動

※ 10年目を迎え、各学校がそれぞれの特色を打ち出し、児童生徒の心に響く活動に取り組むことができるよう、学校の発想・裁量・自主性を醸成する事業として定着しつつあり、学校の主体的な創意工夫による特色づくりを支援することができました。

- 今後も審査会を実施し、限られた市の予算を「より熱い思いの事業」に配分します。学校と市教育委員会の思いの共有化を図り、魅力ある学校づくりを目指し、新たな教育実践を推進していく話し合いの場として今後も進めていきます。

■あま市小中学校のあり方についての検討

○七宝北中学校適正規模化に向けた通学制度

あま市立小中学校の適正配置及び規模の適正化に関する提言書（平成23年12月提言）の趣旨にのっとり、七宝北中学校地区委員会の意見書（平成31年2月）をもとに教育委員会が平成31年3月に決定し、あま市小中学校通学区域に関する規則（平成22年教委規則第8号）に規定する七宝北中学校通学区域外に住所を有する者で、七宝北中学校の校風や魅力等に賛同し、七宝北中学校に就学することを希望する者が同校に就学するために七宝北中学校適正規模化に向けた通学制度を実施しました。

- ・七宝北中学校適正規模化に向けた通学制度

令和4年度入学者

申請者数 18人

認定者数 18人

内訳	七宝小学校区	4人
	篠田小学校区	1人
	美和東小学校区	13人
取下者数		2人
許可後私立中学就学		1人
七宝北中学校就学		15人

※ 七宝北中学校適正規模化に向けた通学制度は、令和2年度4月新入学生分から開始し、令和4年度新入学生分で3年間実施しました。

3年間の実施により、累計20人の生徒が七宝北中学校へ就学しました。

● 引き続き、七宝北中学校の適正規模化に向けて制度を実施します。

○あま市小中学校あり方検討委員会

あま市立小中学校の将来を見据えた学校のあり方に係る基本的方針及び方策を教育委員会が策定するにあたり、学校関係者及び市民等から広く意見を聴取するため、あま市小中学校あり方検討委員会を開催しました。

第1回 令和4年2月2日（水）

- (1) 委員長及び副委員長の選任について
- (2) あり方検討委員会の趣旨及び目的について
- (3) あま市立小中学校の現状と予測について
- (4) 意見を聴取するテーマの全体概略説明について
- (5) 意見を聴取するテーマの追加の有無の照会について
- (6) 質問・ご意見聴取

アンケート調査実施（令和4年2月2日）

第2回 令和4年3月22日（火）

- (1) 前回までのご意見まとめについて
- (2) アンケート集計結果について
- (3) 検討する課題の統合について
- (4) 検討する順番について
- (5) 質問・ご意見聴取

※ 令和3年度は、あま市小中学校あり方検討委員会を2回開催し、ご意見を聴取しました。2回の開催により、話しあうテーマの大まかな方向性を見出すことができました。

● 令和4年度は、あま市小中学校の将来を見据えた学校のあり方についてご意見を頂くため、4回開催する予定です。最終的に会議で頂いたご意見を意見書という形でまとめていただき、教育委員会が基本的方針及び方策を策定する予定です。

■小中学校施設整備事業

安全安心で快適な教育環境を整えるために次の整備工事を行いました。

○美和中学校体育館解体工事

美和中学校屋内運動場の新築工事にともない、現建物を解体撤去する必要があるため、解体工事を行っています。

- ・事業内容 体育館解体撤去
- ・事業費 73,244,600円
(内 令和3年度分 22,200,000円)

○美和中学校駐輪場整備工事

美和中学校屋内運動場の新築工事によって撤去される駐輪場の代替施設が必要なため、新たに駐輪場の整備工事を行いました。

- ・事業内容 駐輪場上屋、基礎、たたきコンクリート

- ・事業費 14,898,400円

○甚目寺中学校キュービクル改修工事

耐用年数を超え、大規模な改修等を実施していないキュービクルは、老朽化による事故の危険性が常に高い状態であったため、キュービクル改修工事をしました。

- ・事業内容 既設キュービクル撤去、キュービクル設置、電気ケーブル工事
- ・事業費 24,409,000円

○美和小学校キュービクル改修工事

耐用年数を超え、大規模な改修等を実施していないキュービクルは、老朽化による事故の危険性が常に高い状態であったため、キュービクル改修工事をしました。

- ・事業内容 既設キュービクル撤去、キュービクル設置、電気ケーブル工事
- ・事業費 11,657,800円

○美和東小学校キュービクル改修工事

耐用年数を超え、大規模な改修等を実施していないキュービクルは、老朽化による事故の危険性が常に高い状態であったため、キュービクル改修工事をしました。

- ・事業内容 既設キュービクル撤去、キュービクル設置、電気ケーブル工事
- ・事業費 11,672,100円

○甚目寺中学校体育館壁面固定折畳式バスケット装置設置工事

老朽化により落下の危険性が高くなっていたバスケットゴールを更新する工事をしました。

- ・事業内容 バスケットゴール設置工事
- ・事業費 4,084,300円

○甚目寺西小学校空調設備設置工事

改正義務教育標準法の可決により行うこととなった35人学級の編成に対応するため、新たに設けた教室に空調機器を設置する工事をしました。

- ・事業内容 天吊型空調機設置、配管工事、電気設備工事
- ・事業費 3,644,300円

○あま市内4小学校空調機器更新工事(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

感染症対策を徹底しながら児童の学習環境を保障するため、20年以上経過し、老朽化により停止または機能障害が発生していた空調機器(宝小、正則小、篠田小、甚目寺西小)を更新しました。

- ・事業内容 天吊型空調機設置、電気設備工事
- ・事業費 3,092,100円

※ この改修工事を実施することにより、児童生徒が安全安心に使用できる施設の整備を進めることができました。

- 安全安心で快適な教育環境を整えるため、今後も施設の整備に努めていきます。

(2) 生涯学習課

■生涯学習推進計画策定事業

生涯学習推進計画とは、市の生涯学習に関する基本的な方向性を明らかにするもので、生涯学習に関する施策の総合的な推進を図るものです。

これからの市における生涯学習の方向性として、学習者が自分のために学ぶだけにとどまらず、学習の成果を社会に還元できることを目標とするため、学習者の社会参画が、自身の生きがいにつながるような循環型の仕組みづくりを目的とした計画を令和3年度末に策定しました。

○事業報告

開催日	内 容
6月18日（金）	第1回 あま市生涯学習推進計画策定委員会
10月22日（金）	第2回 あま市生涯学習推進計画策定委員会
12月17日（金）	第3回 あま市生涯学習推進計画策定委員会
12月28日（火）	パブリックコメント開始
1月26日（水）	パブリックコメント終了
2月15日（火）	教育委員会2月定例会にて意見聴取
2月22日（火）	令和3年度第2回社会教育審議会（書面会議）にて審議
3月4日（金）	第4回 あま市生涯学習推進計画策定委員会
3月31日（木）	あま市生涯学習推進計画策定

※ 策定委員会を開催し、生涯学習の分野にて活動されている方々の意見を取り入れることにより、あま市生涯学習推進計画を策定しました。

● 本計画の推進にあたり、生涯学習推進本部を設置し、進捗状況の確認を実施します。

■公民館事業

市民のニーズにあった学習の機会を提供し、自発的な学習意欲を喚起するとともに、知識や趣味を広げられる機会を提供しました。

* 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部講座を中止または延期しました。

○社会教育講座

・美和公民館

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
健康な体をつくる体操	5月1日 （土）午前	一般	5回	16名	14名	19名
時の記念日と古時計について	6月12日 （土）午前					
日頃の食事で生活習慣病を吹っ飛ばせ!!	6月26日 （土）午前					
ノルディックウォーキングをしよう①	7月17日 （土）午前					
ノルディックウォーキングをしよう②	8月21日 （土）午前					

○公民館講座

・七宝公民館

前期講座

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
笑顔の表情筋トレーニング	5月18日 6月1日・15日・29日 各火曜日 午前	一般	4回	15名	中止	中止
女性のための初めてのクラシックギター講座	6月2日・16日・30日 7月14日 8月4日 各水曜日 午後	女性	5回	10名	10名	16名
バランスボールでココロとカラダのメンテナンス講座	6月3日・10日・17日 7月1日・8日・15日・29日 8月5日 各木曜日 午前	一般	8回	15名	10名	11名
楽しく学ぶ英会話レッスン	7月23日(金・祝)・27日(火) 8月3日(火)・6日(金)・17日(火) 午前	中学生以上	5回	10名	7名	7名

後期講座

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
初めてのボールペン講座	10月6日・20日 11月17日 12月1日・15日 各水曜日 午前	一般	5回	15名	15名	22名
笑顔の表情筋トレーニング講座	10月19日 11月9日・30日 12月14日 各火曜日 午前	一般	4回	15名	13名	13名
ベビーマッサージ&ママのためのバランスボールヨガ講座	10月21日・28日 11月11日・18日・25日 12月2日・9日・16日 各木曜日 午前	2歳未満児とその親	8回	5組	5組	15組
栄養8割運動2割でカラダのメンテナンス	1月19日(水) 2月17日(木) 3月18日(金) 午前	一般	3回	15名	11名	13名
LET's脳トレ ～今日からできる脳トレ習慣～	1月27日 2月3日・10日 各木曜日 午前	一般	3回	15名	9名	10名
親子で作ろう木工工作	2月26日 (土) 午前	親子	1回	8組	4組	6組

・美和公民館

前期講座

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
パンづくり	5月10日 6月14日・28日 7月12日 各月曜日 午前	一般	4回	24名	22名	24名
お気に入りの布で自分だけの御朱印帳をつくろう	6月27日 (日) 午後	一般	1回	15名	6名	8名
楽しく学ぶ英会話レッスン	7月30日 8月6日・13日・ 20日・27日 各金曜日 午前	中学生 以上	5回	10名	10名	10名

後期講座

講座名	開催日	対象	回数	定員	受講者数	申込者数
パンとクリスマスケーキづくり講座	10月4日・18日 11月1日・15日・ 29日 12月13日 各月曜日 午前	一般	6回	24名	16名	17名
くもつと外国を知ろう 国際理解教育講座	インド	11月12日 (金) 午前	一般	16名	15名	18名
	中国	11月19日 (金) 午前				
	スリランカ	11月26日 (金) 午前				
	台湾	12月3日 (金) 午前				
	タイ	12月10日 (金) 午前				
お部屋を彩る苔テラリウムづくり講座	10月24日 (日) 午後	一般	1回	16名	16名	29名
認知症予防のための脳トレ講座～クラシックギターをしよう～	10月13日・27日 11月10日・24日 12月8日 各水曜日 午後	45歳 以上	5回	10名	10名	20名
カラーコーディネート講座	10月11日・25日 11月8日・22日・ 29日 各月曜日 午前	一般	5回	12名	12名	17名
美☆ウォーキングレッスン -ウォーキング美人へトライ！-	10月1日・8日・ 15日・22日 11月5日 各金曜日 午後	30歳 ～ 60歳	5回	15名	12名	12名

・ 甚目寺公民館
前期講座

講座名	開催日	対 象	回 数	定 員	受講者数	申込者数
パソコン講座 初めてのパソコン	5月11日 6月8日・15日・ 22日・29日 7月6日・13日・ 20日 各火曜日 午後	一般	8回	10名	10名	16名
パソコン講座 パソコンを楽しむ	6月24日 7月1日・8日・15 日・22日(祝)・29 日 各木曜日 午後	一般	6回	10名	10名	32名
ゆかたの着付け (託児有)	7月1日 (木) 午前	女性	1回	12名	6名	6名
夏休みD I Y入門	7月24日・31日 8月7日 各土曜日 午前	小学 4～6 年生	3回	15名	5名	5名
こどもプログラミング体験	8月4日 (水) 午後	小学 4～6 年生	1回	10名	10名	27名
楽しく学ぶ英会話レッスン	7月22日(木・祝)・ 29日(木) 8月5日(木)・18 日(水)・19日(木) 午前	中学生 以上	5回	10名	8名	8名

後期講座

講座名	開催日	対 象	回 数	定 員	受講者数	申込者数
初めてのパソコン講座	10月5日・12日・ 19日・26日 11月9日・16日・ 23日(祝)・30日 各火曜日 午後	一般	8回	10名	9名	10名
初めてのスマホ使い方講座	10月13日 (水) 午前	一般	1回	15名	15名	25名
新しい生活様式スマホ活用講 座	10月21日 (木) 午後	一般	1回	15名	15名	26名
新しい生活様式タブレット活 用講座<第1回>	10月27日 (水) 午前	一般	1回	15名	12名	14名
新しい生活様式タブレット活 用講座<第2回>	11月25日 (木) 午後	一般	1回	15名	15名	17名

フラワーバルーン・果物と野菜で彩るお皿作り講座	10月17日・24日・31日 各日曜日 午後	一般	3回	20名	中止	3名
手ぶら de 水彩画講座	11月10日・17日・24日 12月1日 各水曜日 午後	一般	4回	12名	11名	29名
親子LINEスタンプ作り講座	11月14日・21日 各日曜日 午後	小学生とその親	2回	5組	5組	6組
ラーメン講座～身近な食材で作るプロの味～	2月23日 (水・祝) 夜間	一般	1回	20名	中止	20名
マリトッツォ作り講座	2月26日 (土) 午後	小学4～6年生	1回	20名	中止	4名
簡単おもてなし料理講座～洋食編～	3月6日 (日) 午前	一般	1回	20名	中止	7名

○親子映画会

事業名	内容	開催日	会場	入場者
親子映画会	トムとジェリー～バラ色の人生～	7月25日 (日) 午後	甚目寺公民館 講義室	39名

○図書室・読書室事業

事業名	内容	回数	参加者数	会場
この本だいすきの会のよみきかせ	幼児・児童向け絵本のよみきかせ	20回	12名	甚目寺公民館 和風会議室ほか
おどろぐばこのかみしばい	幼児・児童向けかみしばい	8回	7名	甚目寺公民館 郷土資料室ほか
もこもこのおはなし会	親子で楽しむ絵本とわらべうた	6回	25名	甚目寺公民館 教養室ほか
		2回	4名	七宝公民館 和室

○図書室・読書室利用者数・年間貸出冊数（点数）

図書室・読書室	利用者数（前年）	年間貸出点数（前年）	蔵書点数
七宝公民館読書室	577名（347名）	1,986点（1,194点）	13,039点
甚目寺公民館図書室	9,790名（7,112名）	28,474点（19,654点）	37,465点

○ブックスタート事業

はじめての本との出会いとして、また絵本を通じて親子のふれあいの時間を持つことの大切さを実感していただくため、読み聞かせを実践しました。7月までは「かにこちゃん」を配布、8月より「ぎゅう ぎゅう ぎゅう」を配布しました。

事業名	回数	実施者数	会場
ブックスタート事業 ※新型コロナウイルスワクチン接種のため、全て甚目寺保健センターにて実施	8回	134名	甚目寺保健センター (七宝地区対象者)
	8回	175名	甚目寺保健センター (美和地区対象者)
	22回	384名	甚目寺保健センター (甚目寺地区対象者)

○パソコン相談室

パソコン操作で悩みを抱えている方への支援策として、パソコン相談室を開催しました。

開催日	回数	参加者数	会場
7月7日(水)・17日(土) 8月4日(水)・21日(土) 10月6日(水)・16日(土) 11月10日(水)・20日(土) 12月1日(水)・18日(土) 1月5日(水)・15日(土) 2月2日(水)・19日(土) 3月2日(水)・19日(土) 午前10時～11時30分	16回 (4名のボランティア協力による)	46名	七宝公民館 読書室
5月7日(金)、7月28日(水) 8月25日(水)、10月28日(木) 11月26日(金)、12月23日(木) 1月28日(金)、2月17日(木) 午後2時～4時	8回 (甚目寺パソコンクラブへ委託)	24名	甚目寺公民館 児童室
7月14日(水)、10月20日(水) 11月17日(水)、12月15日(水) 1月20日(木) 午後4時～5時30分	5回 (五条高等学校パソコン部へ委託)	6名	甚目寺公民館 児童室
7月24日、8月28日、10月23日、 11月27日、12月25日、 1月22日、2月26日、3月26日 各土曜日 午前10時～11時30分	8回 (有志のボランティア協力による)	15名	美和歴史民俗資料館 研修室

※ 公民館事業を通じて、幅広く学習の場を提供することができました。また、健全な地域コミュニティの形成に繋がりました。

- 令和3年度の実績を踏まえながら、令和4年度も継続及び新規の講座を開催します。

■家庭教育推進事業

都市化や核家族化が進み、身近な子育てモデルもなく、親は育児不安やストレスを抱えている現状があります。親同士のつながりや子育てについての知識を広げることができるよう、各種事業を実施しました。

- * 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部事業を中止または変更しました。

○幼児期家庭教育講座

講座名	開催日	開催場所	定員	受講者数
にこにこ学級【全10回】	6月11日・25日 7月9日 10月8日・15日 ・22日 11月12日・26日 12月3日・10日 各金曜日 午前	甚目寺公民館 ほか	18組	18組 36名
ドロンコ遊びをしよう	5月22日 (土) 午前	海部東農協の美和ライスセンターの田んぼ	25組	中止
音楽で遊ぼう ～五感で楽しむ音楽～	6月17日 (木) 午前	甚目寺公民館	20組	17組 34名
消防署へ行こう！ ～消防署見学と応急手当～	7月6日 (火) 午前	海部東部消防署	10組	10組 24名
できたよできたよ♪ママと一緒に作ってあそぼ♪講座	10月12日 (火) 午前	甚目寺公民館	10組	9組 18名
親子で工場見学 ～七宝みそ・醤油蔵元～講座	10月27日 (水) 午前	七宝公民館 佐藤醸造	15組	10組 21名
赤ちゃんと一緒にベビーダンス♪	10月29日 (金) 午前	美和公民館	10組	8組 16名
おやこであ・そ・ぼ講座	11月2日 (火) 午前	甚目寺総合福祉会館	15組	12組 24名
カラーセラピーで楽しく子育て講座	11月16日 (火) 午前	甚目寺公民館	16名	13名
オリジナルmy Tシャツを作ろう♪講座	12月2日 (木) 午前	甚目寺公民館	10組	5組 10名
紙飛行機・新聞紙で遊ぼう講座	1月16日 (日) 午前	美和公民館	15組	25組 52名

○小学生親子ふれあい講座

講座名	開催日	開催場所	定員	受講者数
スイーツデコレーション講座 ～ポケットティッシュケース～	4月24日 (土) 午前	七宝公民館	15組	7組 14名
お菓子作り講座 ～簡単クッキー～	6月26日 (土) 午前	美和公民館	12組	9組 18名
木工クラフト講座 ～金づちやノコギリを使って宝箱作り～	8月7日 (土) 午前	七宝公民館	12組	11組 21名
フラワー講座 ～ハロウィンアレンジ～	10月23日 (土) 午前	七宝公民館	15組	9組 17名

オープントースターでやけるおうちパン講座 ～どでかネジネジピザ・かぼちゃと塩麴のポタージュスープ～	11月13日 (土) 午前	美和公民館	12組	11組 21名
ポーセラーツ講座 ～オリジナルマグカップ～	11月20日 (土) 午前	七宝公民館	15組	16組 30名
お菓子作り講座 ～シフォンケーキ～	12月4日 (土) 午前	美和公民館	12組	10組 19名
オープントースターでやけるおうちパン講座 ～ハートパン・キャベツのコンソメスープ～	2月12日 (土) 午前	美和公民館	12組	11組 21名

○家庭教育学習事業

事業名	開催日	開催場所	参加者数
親子で楽しむ人形劇	8月17日(火) 午前	美和文化会館	171名
ペアレンティング ～親と子の関わり方～	12月4日(土) 午後	美和文化会館	26名
親子ふれあいデー	2月12日(土)	美和文化会館	中止

○家庭教育推進協力企業登録制度

企業内における家庭教育事業の奨励をし、家庭教育の一層の促進を図ることを目的として協力企業の募集を行いました。

	登録企業・団体名	業 種
1	佐藤醸造株式会社	味噌・醤油製造業
2	株式会社原ネームプレート製作所	家電自動車プラスチック部品製造
3	株式会社弘和テック	製造業
4	勅使川原産業株式会社	運輸業
5	株式会社光電業社	電気工事業
6	有限会社立松空調サービス	空調設備工事・広告企画
7	特定非営利活動法人ほっとネット・みわ	まちづくり・中間支援事業 子育て支援事業
8	株式会社エコフォレスト	産業廃棄物処理業・建設業・不動産業

9	株式会社浦田建築工房	建設業
10	富士スクリーン印刷株式会社	製造業
11	株式会社サンクリエイト	塗装工事・防水工事・屋根工事・とび 土木・建築工事
12	株式会社坪井ガラス	サービス業
13	N D S株式会社	建設業
14	株式会社コーワ	その他製造業
15	株式会社エイビス	野球ユニフォーム製造・販売
16	株式会社ワコウ	理美容サロン向クロス等衛生用品及び 業務用エプロン等衛生用品の企画・製 造・販売
17	美吉建設株式会社 あま支店	総合建設業
18	株式会社 Comodo LABO	企画・デザイン
19	三輪電設株式会社	電気工事
20	特定非営利活動法人ママ・ぷらす	子育て支援
21	中部美化企業株式会社	製造業
22	川上産業株式会社	製造業

○子育てサロン

子育て中の親子が気軽に集える場を提供するため実施しました。

開催日	回数	参加者数	会場
7月・10月・11月・1月～2月の月2日間を設定 午前10時～正午	8回	10組24名	七宝公民館 和室
10月・11月・1月の月3日間を設定 午前11時～午後2時	3回	4組10名	甚目寺公民館 郷土資料室他

※ 家庭教育は人が最初に受ける教育であり、基本的な生活習慣を身につけるための重要な役割を果たしています。親と子がともに学び、ともに楽しむきっかけづくりとなりました。

● 令和4年度も家庭教育推進事業のうち、家庭教育推進協力企業の登録数を増やすとともに、子育て支援の一助となるよう親子ふれあいデーを実施します。

■青少年健全育成推進事業

青少年が心身ともにたくましく成長することを願い、非行防止や保護など、青少

年の健全な育成を図るため、下記の事業を実施しました。

*** 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部事業を中止しました。**

	事業名	内 容	開催日・場所
1	夏期街頭パトロール	青少年健全育成推進協議会委員、小中学校教職員及びPTA役員との合同により、市内の街頭パトロールを計画	7月・8月 小中学校夏休み 期間中 *中止
2	「あまつり 2021」夜間街頭パトロール	青少年健全育成推進協議会委員により、「あまつり 2021」において夜間街頭パトロールを計画	8月 七宝焼アートヴ イレッジ *中止
3	「あま市人権講演会」 啓発活動	青少年健全育成推進協議会委員により、「あま市人権講演会」において啓発活動を実施	11月21日(日) 美和文化会館
4	「イルミネーション点灯式」街頭パトロール	青少年健全育成推進協議会委員により、「イルミネーション点灯式」において街頭パトロール及び啓発活動を計画	11月 美和文化会館 *中止
5	冬期街頭パトロール	青少年健全育成推進協議会委員、小中学校教職員及びPTA役員との合同により、市内の街頭パトロールを実施	11月～2月
6	「家庭の日」県民運動啓発活動	広報掲載、各施設へのポスター・リーフレットの掲示及び配布を実施	2月1日(火) ～28日(月)

※ 非行に走る若者など困難な状況を抱える青少年を支援し、子ども・若者の自立を育むべく、多様な交流の機会を計画しました。大人として、青少年の健全育成のためにどのような事ができるのかを考える契機となりました。

● 今後も学校の長期休暇を中心に、青少年の非行撲滅の啓発活動を推進します。

■文化の杜指定管理事業

文化の杜（美和文化会館・美和図書館・美和ふれあいの森）の管理運営に指定管理者制度を導入し、民間事業者のノウハウを活用して、より効果的・効率的な運営に努めました。

- ・指定期間 平成30年4月1日～令和5年3月31日
- ・指定期間に係る指定管理料 542,282,000円
- ・令和3年度指定管理料 109,051,000円
- ・指定管理者 あまSL共同事業体 代表企業 昭和建物管理株式会社
構成企業 株式会社リブネット

※ 民間事業者のノウハウを活用した効果的・効率的な運営により、地域の文化振興に寄与することができました。

● 令和4年度もより効果的・効率的な運営に努めます。

■美和文化会館事業

各種講座・教室、イベント事業などを開催し、文化・芸術に親しむ機会を提供するとともに、文化会館利用の促進を図りました。

*** 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部事業を中止又は延期しました。**

○文化教室

事業名	開催日	定員	受講者数	申込者数	会場
アロマヨガ (6回コース)	4月16日・30日 5月7日 6月11日・25日 各金曜日	20名	延128名	20名	アトスペース Mほか
初心者向けのやさしい ヨガ (6回コース)	4月14日・21日 6月2日・16日 各水曜日	20名	延125名	19名	アトスペース Mほか
転倒予防教室 (3回コース)	4月9日 6月18日 各金曜日	20名	延25名	20名	多目的ホールB Cほか
ベリーやわらか元気教 室 (6回コース)	4月18日・25日 5月9日 6月6日・20日 各日曜日	25名	延77名	24名	アトスペース M
やわらか元気日曜ヨガ 教室 (6回コース)	4月18日・25日 5月9日 6月6日・20日 各日曜日	25名	延76名	25名	アトスペース M
ふれあいの森の不思議 と魅力を知ろうウォー キング (3回コース)	4月18日 6月27日 各日曜日	-	延14名	自由 参加	ふれあいの森
リボンで飾る籠バッグ	4月22日 (木)	20名	6名	6名	アトスペース M
こんまり流お片づけ講 座	4月28日 (水)	20名	10名	14名	アトスペース M
ポーセラーツ教室 (2回コース)	6月9日・30日 各水曜日	20名	延12名	8名	多目的ホールA Bほか
アロマヨガ (6回コース)	7月2日・16日 8月6日・27日 各金曜日	20名	延89名	20名	アトスペース Mほか
初心者向けのやさしい ヨガ (6回コース)	7月7日・21日 8月4日・18日 各水曜日	20名	延97名	20名	アトスペース Mほか
転倒予防教室 (3回コース)	7月9日 8月20日 各金曜日	20名	延33名	20名	多目的ホールB Cほか
ベリーやわらか元気教 室 (6回コース)	7月4日・18日 8月8日・22日 各日曜日	25名	延59名	22名	アトスペース Mほか
やわらか元気日曜ヨガ 教室 (6回コース)	7月4日・18日 8月8日・22日 各日曜日	25名	延59名	25名	アトスペース Mほか
ふれあいの森の不思議 と魅力を知ろうウォー キング (3回コース)	7月24日 (土)	-	4名	自由 参加	ふれあいの森
おやこ英会話教室	7月6日・13日 各火曜日	12組	最少催行 人数に満 たないた め中止	3組	アトスペース M

みわおもちゃ病院	8月22日(日)	-	延110個 (修理 台数)	-	ホワイエ
アロマヨガ (6回コース)	10月8日・29日 11月12日・19日 12月10日・24日 各金曜日	20名	延140名	20名	アートスペース Mほか
初心者向けのやさしい ヨガ(6回コース)	10月6日・20日 11月10日・17日 12月1日・15日 各水曜日	20名	延156名	20名	アートスペース M
転倒予防教室 (3回コース)	10月15日 11月19日 12月17日 各金曜日	20名	延52名	20名	多目的ホールB Cほか
ベリーやわらか元気教 室(6回コース)	10月3日・24日 11月14日・21日 12月5日・19日 各日曜日	25名	延79名	20名	アートスペース M
やわらか元気日曜ヨガ 教室(6回コース)	10月3日・24日 11月14日・21日 12月5日・19日 各日曜日	25名	延90名	25名	アートスペース M
体験バランスボールエク ササイズ	10月10日(日)	20名	11名	11名	多目的ホールB C
バランスボールエクサ サイズ(3回コース)	10月24日 11月21日 12月5日 各日曜日	25名	延16名	10名	多目的ホールB Cほか
ふれあいの森の不思議 と魅力を知ろうウォー キング(3回コース)	10月31日(日) 11月20日(土) 12月12日(日)	-	延20名	自由 参加	ふれあいの森
組立写真教室	10月12日(火)	30名	19名	25名	アートスペース M
はんどめいどDEクリス マス小物	10月27日(水)	20名	最少催行 人数に満 たないた め中止	3名	アートスペース M
ポーセラーツで、おし ゃれかわいい豆皿5枚 セット	11月17日(水)	25名	16名	16名	多目的ホールB C
お正月飾りと祝箸ふく ろ	12月8日(水)	25名	8名	9名	アートスペース M
アロマヨガ (6回コース)	1月7日・21日 2月4日・25日 3月11日・25日 各金曜日	20名	延165名	20名	アートスペース M
初心者向けのやさしい ヨガ(6回コース)	1月12日・26日 2月2日・16日 3月2日・16日 各水曜日	20名	延171名	20名	アートスペース M

転倒予防教室 (3回コース)	1月14日 ※2月18日 講師体調不良のため 中止 3月18日 各金曜日	20名	延20名	20名	多目的ホールA Bほか
ベリーやわらか元気教室 (5回コース)	1月16日・30日 2月27日 3月6日・27日 各日曜日	25名	延66名	22名	アートスペース M
やわらか元気日曜ヨガ 教室 (6回コース)	1月16日・30日 2月27日 3月6日・27日 各日曜日	25名	延82名	25名	アートスペース M
バランスボールエクサ サイズ (3回コース)	1月9日 (日) ※2月10日・24日(木) は、最少催行人数10名 に満たないため中止	25名	4名	4名	多目的ホールB C
ふれあいの森の不思議 と魅力を知ろうウォー キング (3回コース)	1月29日 (土) 2月20日 (日) 3月26日 (土)	-	延8名	自由 参加	ふれあいの森
コサージュと花のお祝 い袋	2月9日 (水)	25名	最少催行 人数に満 たないた め中止	4名	アートスペース M
みわおもちゃ病院	2月13日 (日)	-	中止	-	ホワイエ

○イベント事業

事業名	出演者 (敬称略)	開催日 (開催期間)	参加者数	会場
世界の MANGA 展	小池信純	4月7日 (水) ～11日 (日)	119名	アートス ペースM
グランドピアノを体感 しよう	公募12団体	4月29日 (木・祝) 4月30日 (金) 5月4日 (火・祝) 5月5日 (水・祝)	45名	大ホール
人権推進チャリティ 「2021ふれあいライブ」	細井真美ほか	5月16日 (日)	延期	大ホール ほか
グランドピアノを体感 しよう	公募12団体	8月17日 (火) 8月18日 (水) 8月19日 (木) 8月20日 (金)	36名	大ホール
0才からのオーケスト ンコンサート	愛知室内オーケ ストラ	8月29日 (日)	中止	大ホール
人権推進チャリティ 「2021ふれあいライブ」	細井真美ほか	9月12日 (日)	中止	大ホール ほか
ECO フェス in ハロウイ ン	RAPO エコ Ouchi+	10月31日 (日)	600名	ホワイエ ほか

クリスマスジャズコンサート in イルミネーション 2021	高橋誠ほか	12月12日(日)	367名	大ホール
文化の杜ミュージカルショー子どもたちのための芸術劇場	4年椿組 名経大高蔵高校・中学校演劇部卒業生	12月19日(日)	531名	大ホール
クリスマスきらめきコンサート	ストリング・アルテ・ムジカ	12月25日(土)	231名	1階ロビー
オープンギャラリーイベント	エスタジオほか	2月13日(日)	中止	大ホール ほか
親子ふれあい映画会 ルパン三世 VS 名探偵コナン	-	2月23日(水・祝)	304名	大ホール
文化の杜ボールペン画展	大石智子ほか	1月15日(土)～ 2月15日(火)	26点	2階ロビー
3.11から学ぶ防災展	NPO 法人あま市 防災ネットほか	3月1日(火)～ 31日(木)	36点	1階ロビー 2階ロビー
3.11から学ぶ防災展社会見学	美和小学校5年生及び6年生	3月9日(水)	150名	1階ロビー 2階ロビー
3.11の体験から学ぼうイベント	田野純子ほか	3月11日(金)・26日(土)	延104名	2階ロビー
鉄道フェスタ in あま 2022	小倉沙耶ほか	3月13日(日)	中止	大ホール ほか
子ども狂言鑑賞会～見て、体験して狂言に親しもう～	NPO 法人ほっと ネット・みわ	3月20日(日)	中止	大ホール

※ これらの講座・イベント等の開催により、文化・芸術に親しむ機会を提供しました。

● 令和3年度の実績を踏まえながら、令和4年度も継続及び新規の講座・イベント等を開催します。

■美和図書館事業

企画展示や各種講座・講演会、読み聞かせ会などを開催し、図書館利用の促進を図りました。

* 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部事業を中止又は変更しました。

○企画展示

展示名	内容	開催日	会場
特別展示	「メルヘンのおともだち人形展」 市内在住の中ノ瀬君子氏作成の人形をお借りして展示しました。	4月10日(土) ～6月27日(日)	図書館内 展示ケース
	「第2回桐原いづみ展」 「サボテンの娘」でおなじみのあま市出身の漫画家桐原いづみ氏の原画などを展示しました。	7月10日(土) ～9月30日(木)	

	「ブリキのおもちゃと瑠璃看板でみる昭和の風景展」 ウィルあいち所長で鉄腕アトムコレクターの小池信純氏とあま市文化の杜統括館長で昭和レトロコレクターの高橋直弘氏からコレクションをお借りして展示しました。	10月6日(水) ～11月28日(日)	
	「森の木の実の動物たち展」 市内在住の武田忠夫氏から自然素材で作った動物をお借りして展示しました。	12月4日(土) ～1月30日(日)	
	「郷土玩具のひなまつりと干支の展示」 当館所蔵の大照コレクションより郷土玩具のおひなさまと今年の干支の寅を展示しました。	2月6日(日) ～3月31日(木)	
テーマ展示	読み聞かせおすすめ絵本(小学校低・中・高学年)	通年	図書館内
	ねえ、この本読んだ?	4月1日(木)・ 2日(金)	
	子どもの本の会「平成生まれの名作絵本」	4月1日(木) ～8日(木)	
	いきいき展示コーナー「入学おめでとう」	4月1日(木) ～5月12日(水)	
	いきいき展示コーナー「旅立ちの君へ」	4月1日(木) ～5月12日(水)	
	読み聞かせ春のおすすめ絵本(小学校低・中・高学年)	4月1日(木) ～5月12日(水)	
	数字の本	4月1日(木) ～5月14日(金)	
	ティーンズA.L.C 第8号	4月1日(木) ～6月24日(木)	
	本屋大賞2021	4月1日(木) ～6月29日(火)	
	ふくろうのもりコーナー「第13回MOE絵本屋さん大賞」	4月2日(金) ～5月12日(水)	
	日本の映画っていいね! 2021	4月9日(金) ～6月26日(土)	
	SDGsはじめのいっぽ	4月9日(金) ～6月30日(水)	
	子どもの本の会「浜田桂子」	4月9日(金) ～7月7日(水)	
	ふくろうのもりコーナー「ロングセラー絵本」	4月16日(金) ～8月12日(木)	
	ふくろうのもりコーナー「服部美法さん講演会」	6月1日(火) ～7月20日(火)	
	ふくろうのもりコーナー「課題図書」	6月1日(火) ～8月31日(火)	
	いきいき展示コーナー「今年の夏は作る? 調べる?」	6月1日(火) ～8月31日(火)	
	読み聞かせ夏のおすすめ絵本(小学校低・中・高学年)	6月1日(火) ～8月31日(火)	
	歯・はみがきの本	6月1日(火) ～9月22日(水)	
	SDGs 貧困をなくそう 飢餓をゼロに	7月1日(木) ～31日(土)	
	夏のおすすめ本(小学校低・中・高学年・YA)	7月1日(木) ～8月31日(火)	
	little farm	7月1日(木) ～12月28日(火)	
	オリンピック	7月2日(金) ～9月15日(水)	
	子どもの本の会「和歌山静子」	7月8日(木) ～10月14日(木)	

桐原いづみの世界	7月10日(土) ～9月30日(木)	
ふくろうのもりコーナー「追悼 那須正幹さん」	7月23日(金・祝) ～8月8日(日・祝)	
オリンピック新聞記事	8月5日(木) ～2月27日(日)	美和文化会館 1階ロビー
いきいき展示コーナー「かがく絵本(どうぶつ)」	8月10日(火) ～11月28日(日)	図書館内
ふくろうのもりコーナー「タイトルに人の名前が入った小説・物語」	8月11日(水) ～11月12日(金)	
SDGs 健康的な生活と質の高い教育	8月13日(金) ～9月30日(木)	
ふくろうのもりコーナー「エリック・カールの世界」	8月13日(金) ～11月30日(火)	
敬老の日 読書のすすめ2021	9月19日(日) ～11月5日(金)	
読み聞かせ秋のおすすめ絵本(小学校低・中・高学年)	9月19日(日) ～11月30日(火)	
ECOフェス in ハロウィン	10月1日(金) ～31日(日)	
ハロウィン	10月1日(金) ～31日(日)	
青少年によい本をすすめる県民運動	10月1日(金) ～11月20日(土)	
SDGs ジェンダー平等 安全な水とトイレ	10月1日(金) ～12月22日(水)	
いきいき展示コーナー「かがく絵本(しょくぶつ・ちきゅう)」	10月1日(金) ～1月29日(土)	
読書感想画中央コンクール	10月1日(金) ～1月10日(月・祝)	
おもちゃのだいこうしん	10月5日(火) ～11月4日(木)	
ふくろうのもりコーナー「歴史講演会 福島正則と関ヶ原の戦い」	10月6日(水) ～12月14日(火)	
子どもの本の会「安野光雅」	10月14日(木) ～11月10日(水)	
追悼コーナー 山本文緒さん	10月19日(火) ～11月5日(金)	
MINAMATA	10月24日(日) ～12月22日(水)	
人権	11月2日(火) ～12月23日(木)	
クリスマス	11月4日(木) ～12月25日(土)	
お正月	11月4日(木) ～1月29日(土)	
子どもの本の会「世界を変えた女性たち」	11月11日(木) ～12月8日(水)	
わたしの一押し本	11月17日(水) ～12月25日(土)	
いきいき展示コーナー「かがく絵本(からだ・伝記)」	11月30日(火) ～3月31日(木)	
ふくろうのもりコーナー「カクダイ製菓」	12月1日(水) ～1月29日(土)	
子どもの本の会「2021年に出会った私の好きな子どもの本」	12月9日(木) ～1月12日(水)	
読み聞かせ冬のおすすめ絵本(小学校低・中・高学年)	12月15日(水) ～3月1日(火)	
ふくろうのもりコーナー「小人と魔法の世界」	12月16日(木) ～1月30日(日)	
SDGs 目標7・8・9	12月23日(木) ～2月5日(土)	

	だいすきばんだちゃん	1月4日(火) ～3月11日(金)	
	第166回芥川賞・直木賞	1月4日(火) ～3月31日(木)	
	BPM Reading	1月4日(火) ～3月31日(木)	
	特別な賞に選ばれた絵本	1月11日(火) ～3月31日(木)	
	若い人に贈る読書のすすめ 2022	1月11日(火) ～3月27日(日)	
	子どもの本の会「西内ミナミ」	1月13日(木) ～3月31日(木)	
	いきいき展示コーナー「かがく絵本(かず・その他)」	2月1日(火) ～3月31日(木)	
	絵で見る歴史伝記絵本	2月1日(火) ～3月31日(木)	
	ティーンズA.L.C第9号	2月1日(火) ～3月31日(木)	
	春はじめての・・・	2月3日(木) ～3月31日(木)	
	科学道100冊2021	2月6日(日) ～3月31日(木)	
	読み聞かせ春のおすすめ絵本(小学校低・中・高学年)	3月2日(水) ～3月31日(木)	
	SDGs ターゲット10・11・12	3月8日(火) ～3月31日(木)	
	日本の映画っていいね! 2022	3月16日(水) ～3月31日(木)	
ツ プ 展 示 シ ョ	カラフルかんらんしゃ	5月12日(水) ～2月11日(金・祝)	図書館内
	カラフルきかんしゃ	10月23日(土) ～2月11日(金・祝)	
	カラフルサンタ	12月1日(水) ～25日(土)	
展 示	SDGsえほんはじめました(コピーライターつかもと ちあき氏による展示)	2月5日(土) ～27日(日)	図書館内

○催し

事業名	実施内容	開催日	参加者	会場
オリジナルトート バッグをもって本 を借りようキャン ペーン	本を借りて当たりレシートを3 枚集めた方に先着順で227個を 配布しました。	4月1日(木) ～18日(日)	-	図書館内
昔のこし写真展	市民からお寄せいただいた市内 の昔の写真を展示しました。	4月1日(木) ～5月30日(日)	-	図書館内
学習スペース	開館日の貸切イベントのない日 に、2階ロビーへ学習できるス ペースを設置しました。	4月1日(木)～ 3月31日(木)	延772名	美和文化会館 2階ロビー
春の 読書 週間 の 子 ど も の week	「絵本をいっぱい読もう！」コ ーナーにおすすめの本を展示 し、ふれあいの森で青空の下、 親子でゆっくり読書を楽しむブ ックピクニックを推奨しまし た。	4月23日(金)～ 5月12日(水)	-	図書館内、 ふれあいの森

	ミニワークショップ	図書館カウンターで折紙の観覧車と動物の顔に絵付けするワークショップ「カラフルかんらんしゃ」を行いました。		64名	図書館内
	読書手帳配布	市内小学校12校の図書室と新1年生を対象に子ども向け読書手帳を配布しました。		-	市内各小学校
	グー・チョキ・パーのおはなし会	美和おはなしグループグー・チョキ・パーが読み聞かせ、紙芝居、工作を行いました。	5月5日(水・祝)	33名	美和文化会館1階ロビー
	みわおもちゃ病院	「みわおもちゃ病院」の方々に来ていただき、一般の方が持ってきたおもちゃの修理を行いました。		29個	美和文化会館1階ホワイエ
雑誌譲渡会		リサイクルとなる雑誌の譲渡会を行いました。	5月1日(土) 11月14日(日)	-	美和文化会館1階ロビー
ちいさなブックリサイクル		除籍された図書館の本を再利用していただき、本との出会いの機会を作りました。	6月 12月	-	美和文化会館1階ロビー
たなばたかざり		笹と短冊を用意し利用者に願い事を書いてもらい、笹に飾りました。	6月26日(土)～ 7月7日(水)	-	美和文化会館1階ロビー
読書ラリー		小中高校生を対象に期間中、5回貸出のスタンプを集めた方に粗品をプレゼントしました。	7月1日(木)～ 8月31日(火)	738名	図書館内
ボランティア養成講座		講演会「福を招いた『おふくさん』」にて絵本『おふくさん』でおなじみの絵本作家服部美法氏をお招きし、お話をいただきました。	7月3日(土)	41名	美和文化会館多目的ホールABC
学習室の開設		夏休み期間中、学習室を開設しました。	7月20日(火)～ 8月28日(土)	延514名	美和文化会館アールスペースM
ペンギンさんと虫とあそぼう!		重盛ペンギン氏を講師に迎え、虫取りのレクチャー後、親子で虫取りを行いました。	7月31日(土)	34名	ふれあいの森、美和文化会館多目的ホールABC
「わたしの一押し本」書評・読書絵募集		利用者の一押し本の書評と読書絵を募集しました。	9月5日(日)～ 10月10日(日)	73点	図書館内
大人の寺子屋「防災について考えよう」		防災専門員中村豊氏から防災についてのお話をさせていただきます。	9月28日(火)	中止	美和文化会館会議室
秋 だ か ら 図 書 館 へ い	グー・チョキ・パーの紙芝居ラリー	美和おはなしグループグー・チョキ・パーを中心に子どもから大人までが紙芝居を演じました。	10月17日(日)	153名	美和文化会館1階ロビー
	みわおもちゃ病院	「みわおもちゃ病院」の方々に来ていただき、一般の方が持ってきたおもちゃの修理を行いました。		60件	美和文化会館1階ホワイエ

	映画上映会	「おしりたんてい ププッレインボーダイヤをさがせ!」、「天使のいる図書館」		67名	美和文化会館 多目的ホール A B C
	ミニワークショップ	図書館エントランスで折紙の客車と動物の顔に絵付けするワークショップ「カラフルきかんしゃ」を行いました。		100名	美和文化会館 1階ロビー
	野菜やパン、お弁当の販売	市民活動団体、就労支援団体の方、ロボのパンに販売をしていただきました。		64名	美和文化会館 1階ロビー、 美和文化会館 建物西側
	古本市	「古本屋ぼらん」、「Paquet.」が絵本を中心に販売を行いました。		100名	美和文化会館 1階ロビー
ECOフェス in ハロウィン		ECOに関する本の展示を行いました。	10月31日(日)	-	美和文化会館 ホワイエ、 図書館内
トークイベント「コレクター人生の楽しみ方」		鉄腕アトムコレクター小池信純氏と昭和レトロコレクター高橋直弘氏のトークイベントをエフエムななみパーソナリティかとうのりこ氏の司会でを行いました。	11月3日(水・祝)	20名	美和文化会館 1階ロビー
歴史講演会		演題：「福島正則と関ヶ原の戦い」 講師：飯沼暢康氏	11月13日(土)	106名	美和文化会館 多目的ホール A B C
シルバーカレッジ		図書館スタッフを派遣し、あま市シルバーカレッジにて「読書で交流～本を読む・伝える楽しさ～」を行いました。	11月17日(水)	24名	美和文化会館 内シルバーカ レッジ教室
二度目の旅は図書館から「恵方甚目寺観音から尾張四観音リレー」		令和4年の恵方である甚目寺観音を中心に尾張四観音、それぞれの観音に一番近い図書館(美和図書館、中川図書館、南図書館、志段味図書館)案内や観光情報をもとにパネル展示を行いました。	12月10日(金) ～3月1日(火)	-	愛知県図書館
大人の寺子屋「二ツ寺大根について知ろう」		郷土の野菜、二ツ寺大根を復活させた亀掛川参生氏よりお話をさせていただきました。	12月18日(土)	11名	美和文化会館 会議室
本の福袋		図書館員おススメの本を袋詰めして一般用16袋、児童用23袋を貸し出しました。	1月4日(火)	-	図書館内
二度目の旅は図書館から「恵方甚目寺観音から尾張四観音リレー」オリジナル缶バッジプレゼント		愛知県図書館のパネル展示とあわせ、漫画家桐原いづみ氏とコラボレーションで作成したオリジナル缶バッジをプレゼントする企画を行いました。	1月5日(水)～ 3月1日(火)	-	図書館内
二度目の旅は図書館から「恵方甚目寺観音から尾張四観音リレー」ライブラリートーク		美和歴史民俗資料館館長近藤博氏を講師に迎え、愛知県図書館で「甚目寺観音の歴史と文化」の講演を予定していました。	1月29日(土)	中止	愛知県図書館
昔のこし写真展		市民からご提供いただいたあま市の昭和以前の風景の写真を展示しました。	2月19日(土) ～3月31日(木)	-	図書館内

博物館×図書館コラボレーション・トーク「海部地域の魅力を語ろう」	あま市美和歴史民俗資料館、津島市立図書館、名古屋市中村図書館の各館長の講演を行いました。	3月19日(土)	50名	愛知県図書館	
ワークショップ	一日図書館員	講師：図書館スタッフ 小学4年生から中学生を対象に図書館の仕事を体験していただきました。	7月28日(水)～30日(金)	延6名	美和文化会館 会議室、 図書館内
	親子で紙ヒコーキを飛ばそう！	講師：神田吉男氏 紙ヒコーキのデモンストレーション後、3種の紙ヒコーキ作りと飛行距離を競い、親子で紙ヒコーキのキャッチボールなどを行いました。	8月1日(日)	32名	美和文化会館 多目的ホール ABC
	はじめてのフィルムコーティング	お手持ちの本に、図書館の本のようなコーティングをする体験を予定していました。	9月23日(木・祝)	中止	美和文化会館 会議室
	ミニワークショップ	折紙で折ったさんかくサンタに顔の絵付けをするワークショップ「カラフルサンタ」を行いました。	11月10日(水)～19日(金)	126名	図書館内
	森の木の実の動物をつくろう	特別展示「森の木の実の動物たち展」の武田忠夫氏を講師に迎え、木の実を使って狸を作りました。	1月8日(土)	7名	美和文化会館 会議室

○おはなし会

事業名	実施内容	開催日または延べ回数	参加者	会場
ももこのおはなし会	絵本の読み聞かせ、わらべうた、紙芝居等を行いました。	8回開催	72名	美和文化会館 1階ホワイエ
グー・チョコキ・パーのおはなし会	絵本の読み聞かせ、わらべうた、紙芝居、工作、お手玉遊び、手遊び、ストーリーテリング等を行いました。	6回開催	289名	ふれあいの森、 美和文化会館 1階ロビー、 ホワイエ
グー・チョコキ・パーキッズのおはなし会	子どもによる子どものためのおはなし会を行う予定でした。	8月28日(土) 3月26日(土)	中止	ふれあいの森 美和文化会館 1階ホワイエ
おはなしをきく会	ストーリーテリング(語りの会おはなしペロリ)を行う予定でした。	8月25日(水)	中止	美和文化会館 多目的ホール ABC
お楽しみおはなし会	絵本の読み聞かせ、わらべうた、紙芝居等を行いました。	2回開催	22名	図書館内 おはなしコーナー

○乳幼児・児童サービス

事業名	実施内容	回数	実施者	会 場
ブックスタート	乳児健診の親子に対して読み聞かせとわらべうたを歌いました。 また、読み聞かせの重要性の説明や図書館等の利用案内を行ない、ブックスタートパックを手渡しました。	8回	157名	甚目寺保健センター
出張読み聞かせ	絵本の読み聞かせ、紙芝居、わらべうた、手遊び等を行いました。	69回開催	1,134名	子育て支援センター つどいの広場 七宝北部保育園 正則保育園 篠田保育園 七宝こども園 ひかりこどもえん 美和こども園 青山幼稚園 中川幼稚園 木田幼稚園
図書館見学	正則保育園	7月16日 (金)	25名	図書館内、 美和文化会館ロビー
	篠田保育園	7月20日 (火)	25名	図書館内、 美和文化会館ロビー

○学校支援サービス

事業名	対 象	開催日	参加者	会 場
図書館見学	美和小学校2年生	11月24日(水)	62名	図書館内、 美和文化会館大 ホール

○図書館利用者数・年間貸出冊数（点数）

図書館	利用者数（前年）	年間貸出点数（前年）	蔵書点数
美和図書館	43,586名（28,840名）	180,265点（117,206点）	126,376点

- ※ これらの講座・イベント等の開催により、図書に親しむ機会を提供しました。
- 令和3年度の実績を踏まえながら、令和4年度も継続及び新規の講座・イベント等を開催します。

■子ども・若者支援事業

○あま市・大治町子ども・若者支援地域協議会

代表者会議において協議会の年間活動方針を決定するとともに、協議会を構成する関係機関の相互連携や情報交換を図るための実務者会議を開催しました。

開催日・場所	内 容
4月14日(水) 甚目寺公民館	代表者会議 令和2年度事業報告について 令和3年度事業計画(案)について

5月26日(水) 書面会議	第1回実務者会議 相談窓口相談件数の報告、関係機関からの支援マップ及び 取り組み紹介シート等の提供資料の配布
8月24日(火) 甚目寺公民館	第2回実務者会議 講演会 講師 一般社団法人 若者支援事業団 代表理事 菅沼 功 氏 理事 菅沼 和司氏 演 題 「ひきこもり経験者が語る体験談～本当の若者支援 のあり方～」
10月19日(火) 大治町スポーツセンター 中止	第3回実務者会議
2月10日(木) 書面会議	第4回実務者会議 令和3年度事業報告、窓口相談件数及び運営状況、 令和4年度事業計画(案)について
甚目寺公民館又は大治町立 公民館	あま市・大治町合同定例会 協議会の運営について両市町が協議し、かつ事務の連絡 調整を図るため開催 (令和3年4月～令和4年3月、全15回)

○あま市子ども・若者相談窓口

子ども・若者育成支援に関する相談に応じ、関係機関の紹介その他の必要な情報
の提供及び助言を行う拠点となる相談窓口を運営しました。

開催日・場所	内 容
毎週火曜日と金曜日 (年未年始及び祝休日を除く) 甚目寺公民館 1階相談室	相談対象者 あま市・大治町に居住する概ね15歳から 39歳までの子ども・若者又はその家族 相談人数 23名 延べ相談回数 63回

※ 子ども・若者支援地域協議会と相談窓口の運営を通じて、ひきこもりやニート、
不登校や発達障がい等、社会生活を営む上での困難を有する子どもや若者に対し、
公的機関・民間団体等が連携して継続的な支援を実施するための足掛かりとする
ことができました。

● 令和4年度も引き続き、子ども・若者支援地域協議会と相談窓口を運営し、社
会生活を営む上での困難を有する子どもや若者に対し、公的機関・民間団体等が
連携して継続的な支援を実施します。

■成人式事業

成人の日を迎えられたことを祝し、これから一層飛躍されることを願って、市と
市教育委員会の共催により、成人式を実施しました。

- ・日時及び会場：令和4年1月9日(日)
甚目寺地区：午前9時30分開始 甚目寺公民館大ホール
七宝・美和地区：午前10時30分開始 美和文化会館大ホール
- ・行事の内容：式典、成人式実行委員会企画
- ・記念品：タオルハンカチ
- ・新成人：平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれ
- ・対象者：1004名(男性496名、女性508名)
- ・参加者：714名(男性359名、女性355名)
- ・参加率：約71.1%

上記の他、市外からの参加を希望した新成人62名(男性32名、女性30名)

※ 2会場での開催でしたが、新成人の代表者による、二十歳の誓い、交通安全宣言、アトラクション等が行われ、記憶に残る式典となりました。

● 成人式を開催することで、社会人としての自覚と責任感を促します。令和4年度も実行委員会による運営に取り組みます。

■あま発未来創造塾

次世代の市を担っていく若者と市長・教育長との対話の場を設け、共生・協働のまちづくりに対する意識の向上を図ることを目的とし、市の未来について考えました。

開催日	内 容 (成人式実行委員会)	内 容 (未来塾)
6月23日(水)	あま発未来創造塾の概要説明及びアンケート	—
6月25日(金)	—	令和3年度の未来塾について
7月28日(水)	市民活動について あま市学生団体について	—
7月30日(金)	—	親子ふれあいデーについて 地域活動について
8月20日(金)	—	親子ふれあいデーについて 未来塾生による企画
8月27日(金)	あま市の家庭教育について	—
9月17日(金)	—	未来塾プロジェクトについて
9月17日(金) 9月22日(水)	市役所職員の日について	—
10月19日(火)	勇健都市あまについて 議会だより「市に望むこと」作成	—
10月29日(金)	—	未来塾プロジェクト 「Let's Try!冬のあったかごは んづくり」について
11月30日(火)	協働のまちづくりについて	
12月22日(水)	プレゼンテーションを学ぶ	
1月21日(金)	総括	
2月18日(金)	市長・副市長・教育長懇談会	

※ 市の現状を考えるきっかけづくりとして、市が取り組んでいる事業を紹介し、市への興味と問題意識を芽生えさせ、まちづくりへの意識を高めることができました。

● 令和4年度も、はたちの式実行委員を中心とした未来創造塾を実施し、まちづくりに関するグループワークを行います。

■シルバーカレッジ事業

市内在住・在勤の60歳以上の方及びシルバーカレッジ卒業生を対象に、学び、交流、健康づくりの場を提供するため、シルバーカレッジ及びシルバーカレッジOB会講座を開催しました。

* 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部日程を変更しました。

○シルバーカレッジ

回	内 容	開催日
1	入学式 / 自己紹介	6月5日 (土)
2	あま市をもっと好きになる!	6月16日 (水)
3	あま市史跡巡り①	6月23日 (水)
4	あま市史跡巡り②	7月7日 (水)
5	ハピトレ ～広げよう笑顔の輪～	7月14日 (水)
6	日本に生きる難民たち ～難民支援協会を通じて～	7月28日 (水)
7	0から楽しく学ぼう!スマートフォン講座 ～便利な機能を暮らしに生かそう～	8月4日 (水)
8	地域の防災 ～いま何をしたらいい?～	8月25日 (水)
9	正しい口腔ケアでお口を健康に!	10月6日 (水)
10	バランスボールで有酸素運動	10月13日 (水)
11	ご用心!身近に潜む消費者トラブル	10月20日 (水)
12	七宝焼を作ろう!	10月27日 (水)
13	コミュニケーション力アップ! ～たくさんの人と交流できるようになろう～	11月10日 (水)
14	読書で交流 / 給食センターへ行こう!	11月17日 (水)
15	令和時代の子育て事情 ～昔と違うこと、変わらないこと～	11月24日 (水)
16	社会見学	12月1日 (水)
17	エンディングノートを書いてみよう!	12月8日 (水)
18	運動不足を解消!すぐできる健康体操	12月15日 (水)
19	卒業文集・アルバムを作ろう!①	12月22日 (水)
20	卒業文集・アルバムを作ろう!②	1月19日 (水)
21	卒業式	2月5日 (土)

- ・会 場：シルバーカレッジ教室（美和文化会館内）ほか
- ・時 間：午前9時30分～午後0時30分
- ・対 象：あま市在住・在勤の60歳以上の方
- ・参加者：29名

○シルバーカレッジOB会講座

内 容	開催日（開催期間）	会 場	参加者
OB会員の集い	7月16日（金）	美和文化会館 多目的ホール	81名

第1回OB会講座 身近なSDGs「紙パックでオリジナルはがきを作ろう！」	10月5日（火）	シルバーカレッジ教室	15名
第2回OB会講座 セルフ散策「仲間とともにあま市内を散策してみよう！」	11月1日（月） ～30日（火）	—	28名
第3回OB会講座 講演会「十牛図と生涯学習」	2月26日（土）	美和文化会館 多目的ホール	20名
第4回OB会講座 「ゼロから学ぼう！スマートフォン講座」	3月22日（火）	シルバーカレッジ教室	20名

- ・対象：シルバーカレッジ卒業生
- ・対象者：81名

※ シルバーカレッジ事業を通して、学びや交流の場を提供することにより、地域コミュニティの活性化や、互いに助けあえる共助の生活に寄与することができました。

● 令和4年度もシルバーカレッジ事業の目的を踏まえながら事業を実施します。

■人権啓発推進事業

市民一人ひとりの人権が尊重される社会を実現するために、市民が参加しやすい講演会を計画し、人権に対する正しい理解や行動を育む教育・啓発活動の推進を図ることを目的としました。

* 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限をし開催しました。

○海部地区人権教育講演会（共催：あま市小中学校人権教育研究会）

- ・日時：令和3年8月6日（金）午後2時～午後4時
- ・会場：甚目寺公民館 大ホール
- ・講師：芸人 スマイリーキクチ氏
- ・演題：「インターネットと人とのかかわり合い～突然、僕は殺人犯にされた～」
- ・参加者数：308名

※ 講演会の開催を通じて、参加者の人権問題の正しい理解及び人権に対する意識の向上に寄与することができました。

● 人権問題に係る正しい認識と理解を深めるため、令和4年度も事業を実施します。

■地域学校協働活動事業

地域と学校をつなぐ地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）の配置や地域学校協働活動の担い手となる地域ボランティアを確保する等、地域学校協働本部を整備することにより、コーディネート機能を強化し、より多くのより幅広い層の地域住民、団体等の参画を得て、地域学校協働活動を推進しました。

○コーディネート実績

※8月21日（土）の七宝中学校「環境整備活動（除草作業）」及び9月4日（土）の七宝北中学校「環境整備活動（除草作業）」に地域ボランティアを確保し、活動を予定しておりましたが、七宝中学校は雨天によりグラウンドの状態が悪化したため、8月24日（火）の登校日に職員及び生徒で実施、また、七宝北中学校は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い活動そのものが中止となったため、コーディネート実績はありませんでした。

○その他

開催日	内 容
8月17日(火)	第1回運営委員会開催
10月15日(金)	地域学校協働本部だより第4号発行
11月19日(金)	第2回運営委員会開催
12月21日(火)～ 25日(土)	啓発用リーフレット各戸配布
3月18日(金)	第3回運営委員会開催※書面会議

※ コーディネート実績はありませんでしたが、地域学校協働本部だより第4号の発行及び啓発用リーフレット各戸配布により、地域学校協働活動事業の周知に努めました。

- 組織的かつ継続的に地域学校協働活動を推進するには、地域コーディネーターの充実や資質向上、また地域ボランティアの確保が求められます。さらには、地域学校協働活動への理解促進を図ることが必要であり、学校関係者、地域住民、保護者等への普及啓発をより一層推進します。

■社会教育団体育成事業

- * 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部事業を中止しました。

『あま市文化協会』

市民及び市内文化団体が日頃の文化・芸術活動の成果を発表し、市の文化芸術振興の推進及び文化創造の発展に寄与することを目的とし、市の文化・芸能の発表を積極的に行っている「あま市文化協会」に対し補助金を交付しました。

○あま市文化協会補助事業

第12回あま市文化祭(あま市文化協会主催)

- ・作品展示、生花展示

日 時：11月6日(土) 午前9時～午後4時
11月7日(日) 午前9時～午後3時

会 場：七宝公民館、甚目寺公民館、美和文化会館

参加者数：文化協会32団体309名、一般参加39名

- ・芸能発表会

日 時：11月6日(土) 午前10時～午後4時
11月7日(日) 午前10時～午後3時

会 場：甚目寺公民館 大ホール

参加者数：文化協会34団体388名、一般参加5団体141名

- ・第12回あま市民囲碁大会

日 時：11月14日(日) 午前9時～午後5時

会 場：七宝公民館

参加者数：文化協会3団体65名、一般参加1名

- ・第12回あま市民将棋大会

日 時：11月14日(日) 午前9時～午後5時

会 場：甚目寺公民館

参加者数：文化協会2団体36名、一般参加8名

『あま市女性の会』

女性が社会参画促進や社会教育及び地域社会の発展のために、多くの女性参加が得られるような各種事業を積極的に行っている「あま市女性の会」に対し補助金を交付しました。

○あま市女性の会補助事業

- ・夏まつり盆踊り練習会
日 時：7月3日（土） *中止
- ・主催講座「スマホ入れポシェット作り」
日 時：7月29日、8月5日（木） 午前9時30分～正午
会 場：甚目寺公民館 大会議室1
参加者数：29名
- ・主催講座「干支の木目込人形作り」
日 時：11月9日、16日（火） 午前9時30分～正午
会 場：甚目寺公民館 大会議室1
参加者数：19名
- ・チャリティーバザー
日 時：11月27日（土） 午後1時～午後3時
会 場：甚目寺公民館 大ホールホワイエ

○サマーキャンプ補助事業

- ・あま市青少年キャンプ *中止
日 時：7月24日（土）、25日（日）
会 場：文化の杜

※ 『あま市文化協会』について、文化祭を3会場別日開催すること等、文化祭の開催方法を検討していくことが望めます。

『あま市女性の会』について、各種事業を通じ、より一層女性の社会参画に有効な事業を展開することが望めます。

『サマーキャンプ補助事業』について、小学生の異学年交流の場として貴重な機会であり、青少年の健全育成のため計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止としました。

- 『あま市文化協会』、『あま市女性の会』両団体について、事業目的及び市民協働の観点からみても、市の積極的な協力が不可欠と考えられます。両団体と市が協力し合いながらお互いを尊重し、補い合い、対等のパートナーとして、共通の目的のために事業に取り組む必要があります。

『サマーキャンプ補助事業』について、令和4年度も青少年の健全育成のため、継続していきます。

■歴史民俗資料館事業

市の歴史文化を認識する機会を各種事業において提供しました。同時に市の歴史文化を発信し、子どもから大人まで幅広い年代層に郷土愛を育むきっかけづくりとしました。

* 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部事業を中止しました。

○企画展示会

美和歴史民俗資料館において企画展を実施し、市内外より多くの来館者があり、広く市の歴史文化をPRすることができました。

企画展名	開催場所	開催期間
浮世絵「7（セブン）」	美和歴史民俗資料館	4月17日（土）～ 7月14日（水）
第30回 ときのきねんび展	美和歴史民俗資料館	6月5日（土）～ 7月11日（日）
企画展「地域を見守る仏様」	美和歴史民俗資料館	12月5日（日）～ 1月30日（日）

○歴史散策事業

市内各地に点在する史跡や文化財をめぐり、市の歴史を再認識する機会を設けました。

事業名	開催日	散策地	参加者数
蓮華寺の見学会	4月18日(日)	蓮華寺	11名
学芸員と歩く鎌倉街道	4月24日(土)	萱津地区	22名
セルフ散策「下田」	5月15日(土)～ 6月19日(土)	下田地区	12名
セルフ散策「下之森」	9月5日(日)～ 10月3日(日)	下之森地区	15名
セルフ散策「二ツ寺」	10月31日(日)～ 11月21日(日)	二ツ寺地区	11名

※セルフ散策は、期間中に各個人で該当地区を訪ね歩くもの。

○水文化継承事業（エコきっず調査隊）

小学生を対象として、地元の川や生物を調べることにより、市の水文化（田んぼ）の役割と、地域と水との関わり合いを知る機会を計画しました。

内 容	開催日	参加者数
地元河川の水質調査、生き物調査	7月 *中止	—
木曾川調査（協力：国土交通省木曾川下流事務所）	8月6日(金)	16名
エコきっずサミット	8月 *中止	—

○講演会事業

市内、海部地域の歴史文化に特化した講演会を開催し、当地域の知られざる歴史文化を多くの市民に周知する機会を計画しました。

講演テーマ	講 師	開催日	参加者数
古時計の解説とその魅力について	古時計コレクター 宮崎 照夫	6月中の毎週土曜・ 日曜 ときのきねんび展会 場	延 108名
海部歴史講演会 「濃尾平野の地学」	愛知県環境審議会地 質部門長 森 勇一	3月19日(土) 弥富市民ホール	87名
歴史ガイド向け講演会 「歴史ガイドの楽しみ方」	武将のふるさと愛知 研究所所長 高瀬 健一	3月26日(土) 美和文化会館内シル バーカレッジ教室	24名

○文化体験講座 トイナオス

館所蔵の古文書を活用し歴史文化体験講座を開催し、歴史への探求心を呼び起こす契機としました。

講座名	講 師	開催日	開催場所	参加者数
古文書解読講座	藤井 智鶴	7月～12月 毎月第1土曜日	甚目寺公民館等	延 126名

勾玉作り体験	当館職員	11月13日(土)	美和歴史民俗資料館	16名
--------	------	-----------	-----------	-----

○歴史ガイドボランティア養成講座

散策や研修会を通じ、歴史ガイドボランティアの養成を行いました。

内 容	開催日	活動場所	参加者数
つまみぐい散策	8月8日(日・祝)	西今宿、上条(清須市)	22名
	10月10日(日)	木田	12名
	11月13日(土)	森、堀田(稲沢市)	10名
	12月25日(土)	花長	14名
	2月11日(金・祝)	下之森、徳実	10名
	3月21日(月・祝)	方領、増田(稲沢市)	14名
ガイド研修会	11月21日(日)	国府宮神社周辺の散策	16名
	12月11日(土)	甚目寺観音周辺の散策	

○移動博物館

歴史民俗資料館の収蔵品を教室へ持ち出し、昔のくらしと生活道具についての授業を実施し、子どもたちに当地域のかつての暮らしぶりを伝え、考えてもらう機会を提供しました。

講座名	内 容	開催日	開催場所
移動博物館	小学3年生を対象に、昔のくらしの道具を授業で活用し、かつての当地域の暮らしを学習。	1月25日(火) 1月27日(木) 1月31日(月) 2月1日(火) 2月8日(火)	篠田小 伊福小、宝小 正則小 美和東小 甚目寺西小

○検定事業

出前授業を通してあま市の歴史・文化を多くの児童に、主体的に学んでもらう機会を提供しました。本年度は希望校のみの実施となりました。

講座名	内 容	開催日	開催場所
あま市ものしりジュニア検定のための出前授業	小学6年生を対象に、学校に出向き、地域の歴史文化を伝える授業を行い、その後、各学校でジュニア検定に臨みました。	10月5日(火) 12月7日(火) 12月17日(金) 1月14日(金) 1月31日(月) 2月22日(火)	甚目寺西小 宝小 甚目寺小 伊福小、正則小 美和東小 篠田小
第11回あま市ものしり検定	一般(中学生以上)向けのあま市のご当地検定(4択50問)	11月14日(日)	美和文化会館内シルバーカレッジ教室

※ 市の歴史・文化を認識するための展示会および講演会等を実施し、郷土への理解と関心を高めるきっかけづくりを行いました。

- 令和4年度も、歴史・文化の情報を発信し続けることにより、市内外の多くの方々に、市の誇る歴史・文化を伝え広められるよう事業を展開します。

■文化財保護啓発事業

市民一人ひとりの文化財への理解と保護意識の普及と向上を目指し、歴史民俗資料館ほか、市内に点在する史跡、寺社の祭事等にあわせ各種事業を実施しました。

○文化財の保護活動、啓発活動

保護活動として、県天然記念物「下萱津のフジ」の藤棚修繕、国の重要文化財

である甚目寺観音建造物群（南大門・三重塔・東門）にかかる防災設備の改修と防犯設備の新設、文化財防火デーを実施しました。

また、啓発活動として、県天然記念物である「下萱津のフジ」の一般公開、市指定文化財である「金銅造阿弥陀如来立像」の公開をしました。

	内 容
保護	●下萱津のフジおよび藤棚の修復作業 引き続き天然記念物である幹に悪影響を及ぼさぬよう樹木医指示のもとフジの樹勢回復を促進させつつ、棚の修繕作業を行いました。
	●甚目寺観音 防災施設等修繕工事 完工 国庫補助金を得て、国の重要文化財に指定されている南大門、三重塔、東門の消火設備の改修と防犯カメラの設置工事を2か年に渡り実施し、12月に完工しました。
	●文化財防火デーの実施 1月26日（水）、甚目寺観音境内において海部東部消防署、あま市消防団等と協力して防火訓練を実施しました。
啓発 (活用)	●県天然記念物「下萱津のフジ」一般公開 4月24日（土）に一般公開し、464名の見学がありました。
	●市指定文化財の公開 普明院（花長地区）の本尊である「金銅造阿弥陀如来立像」を企画展「地域を見守る仏様」に出展しました。
	●愛知県民俗芸能大会の実施 *中止 1月30日（日）、豊田市民文化会館大ホールにて、県内で傳承されている各種伝統芸能を鑑賞し、地域の伝統文化に親しむことを目的に開催する県主催の事業です。会場は県内自治体で持ち回り、県内の5～6団体を招き、民俗芸能を披露していただくものです。郷土からの選出として、もくもく座による「甚目寺説教源氏節（人形浄瑠璃）」を披露する計画でした。

○刊行物

市の文化財や歴史を紹介するため、下記の刊行物を発行し、地域の魅力について情報を発信しました。

タイトル	内 容	備 考
あま市文化財マップ	新たな指定文化財の増加に伴い、改訂版を作成しました。	A4版、8項、2,000部
あま市謎解き街歩き	あま市内の神社仏閣を巡りながら楽しめる謎解き集を作成しました。	A5版、8項、1,000部
ニュースレターNo.12	年1回発行の資料館ニュースレターを作成しました。	A4版、6頁、1,000部

※ 文化財保護の理解を深めると同時に、市民に対してその意識を高めることができました。

● 幅広い世代に地域の歴史を伝え広められるよう令和4年度も継続して保護活動を実施します。

■文化財施設整備事業

○甚目寺観音防災施設等改修工事の実施

令和2年度、3年度の2か年事業で、令和3年12月に完工しました。本年度はエンジンポンプ、放水銃の取替工事、また炎検知器及び防犯カメラが新たに設置されました。工事費は国、愛知県、あま市、宗教法人甚目寺の4者による負担となっており、その金額、負担割合については次表のとおりです。

区分	令和2年度	令和3年度	負担割合
国庫補助	15,961,000円	35,267,000円	70%
負担金	愛知県	3,526,000円	7%
	あま市	3,526,000円	7%
	甚目寺	8,062,720円	16%
合計	22,802,000円	50,381,720円	総額 73,183,720円

※ 国の重要文化財である南大門他2棟を火災から守り、また死角の多い境内地に防犯カメラを設置するための工事を実施しました。市の歴史遺産を守り、市民に対し文化財保護の意識を高めることができました。

■社会教育施設整備事業

市民が安全かつ快適に生涯学習活動を実施できるよう、社会教育施設に対し、次の整備工事を実施しました。

○甚目寺公民館大ホール緞帳改修工事

- ・事業内容 大ホール緞帳は、駆動させるためのマシンが設置後37年経過し、老朽化が著しいため、滑車やワイヤーを含むマシン一式を更新し、緞帳本体の落下防止のための補強を行いました。
- ・事業費 5,498,900円

○美和公民館空調設備更新工事

- ・事業内容 空調設備1系統が設置後20年経過し、エンジン2機のうち1機がエンジントルク不足による不具合が発生しているため、更新工事を行いました。
- ・事業費 6,006,000円

○甚目寺公民館空調設備更新工事

- ・事業内容 安全で快適な生涯学習環境を提供できるよう、2階郷土資料室・会議室及び3階視聴覚室の空調用ドレン配管更新工事及び冷水2次ポンプ用防振継手更新工事を行いました。
- ・事業費 2,871,000円

※ これらの工事を実施したことにより、安全かつ快適な施設環境を提供することができました。

● 令和4年度も市民が安全かつ快適に生涯学習活動ができるよう、社会教育施設の整備を進めます。

■文化会館施設整備事業

市民が安全かつ快適に文化活動を実施できるよう、次の整備工事を実施しました。

○美和文化会館浄化槽埋設エア配管等取替工事

- ・事業内容 浄化槽の各槽に送気するためのエア配管（水中ブローア配管）が劣化・破損し、かつ、2基のばっ気用水中ブローアのうち1基が故障していることにより浄化槽の機能が著しく低下したため、取替工事を行いました。
- ・事業費 4,884,000円

※ この工事を実施したことにより、安全かつ快適な施設環境を提供することができました。

● 令和4年度も市民が安全かつ快適に文化活動ができるよう、文化会館施設整備を進めます。

(3) スポーツ課

■あま市スポーツ推進計画

○進捗状況

令和4年度末までにあま市スポーツ推進計画を策定するため、学識経験者をはじめ、各種組織・団体等の代表者、一般公募市民で構成する「あま市スポーツ推進計画策定委員会」を開催し、アンケート調査項目等を調査審議したほか、勉強会を開催しました。

また、無作為に抽出した15歳以上の一般市民2,500人及び小学5年生273人、中学2年生255人を対象に、12月にアンケート調査を実施しました。

【送付】

合計 3,028人
 一般 2,500人
 児童・生徒 528人（小学5年生273人、中学2年生255人）

【回収】（回収率56.85%）

合計 1,722人
 一般 1,203人（調査票1,008人、web回答195人）
 児童・生徒 519人（小学5年生264人、中学2年生255人）

※ 令和3年度中に上記の内容を実施したことにより、令和4年度以降の計画策定に向けた足掛かりとすることができました。

● 令和4年度は、現状分析及び課題整理、計画の方向性の検討及び数値目標の設定を行った上で素案を作成し、パブリックコメントによる意見を反映させた計画を策定していきます。

■スポーツ教室

市民のニーズにあった教室を開催し、継続的な運動に対するきっかけづくりとするとともに、より一層の健康増進・体力向上と心身の健全な発達をもって、明るく健康的な市民生活を提供することを目的として、各種スポーツ教室を実施しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部日程を変更、規模を縮小、期間を短縮して実施しました。

教室名	開催期間	実施場所	回数	対象	参加者数	内容
親子体操教室 (前期)	6月1日～ 8月10日 火曜日	七宝 総合体育館	8回	親子	12組	親子と一緒に鉄棒・マット運動・跳び箱等を行い、運動の基本を習得することを目的に実施しました。
親子体操教室 (後期)	10月5日～ 12月14日 火曜日	七宝 総合体育館	8回	親子	7組	
親子体操教室①	6月1日～ 2月15日 火曜日	甚目寺 総合体育館	15回	親子	11組	
親子体操教室②	6月8日～ 2月22日 火曜日	甚目寺 総合体育館	15回	親子	8組	
親子体操教室③	6月8日～ 2月22日 火曜日	甚目寺 総合体育館	15回	親子	11組	
ボクシングエクササイズ教室	6月1日～ 8月3日 毎週火曜日	七宝 総合体育館	6回	一般	14名	ボクシングエクササイズを通して健康な生活を送ることを目的に実施しました。
肩こり・腰痛ケアストレッチ教室	10月5日～ 12月7日 毎週火曜日	七宝 総合体育館	6回	一般	8名	家庭でもできるストレッチを通して健康な身体づくりを行うことを目的に実施しました。

はつらつ健康教室 ～シニア運動教室～	10月7日～ 11月25日 毎週木曜日	甚目寺 総合体育館	8回	60歳 以上	10名	高齢者が自らの体力・健康を自覚して運動を行い、介護予防につなげることを目的に実施しました。
ふれあいスポーツ ～子ども体育教室～①	10月7日～ 11月25日 毎週木曜日	甚目寺 総合体育館	8回	年少	10名	子どもの成長や発達過程から「動作の習熟」を主眼に置き、楽しくからだを動かすことを目的に実施しました。
ふれあいスポーツ ～子ども体育教室～②	10月7日～ 11月25日 毎週木曜日	甚目寺 総合体育館	8回	年少	2名	
小学生夏休みスポーツ 教室 (ドッジボール教室)	7月22日～ 8月19日 木曜日	甚目寺 総合体育館	4回	小学生	30名	小学生を対象にスポーツを通して、団体で行動することの楽しさを学ぶことを目的に実施しました。
小学生夏休みスポーツ 教室 (ドッジボール教室)	7月23日～ 8月20日 金曜日	美和公民館	4回	小学生	30名	
小学生夏休みスポーツ 教室 (フットサル教室)	7月23日～ 8月20日 金曜日	七宝 総合体育館	4回	小学生	30名	小学生を対象にフットサルを行いながら、団体で行動することの楽しさを学ぶことを目的に実施しました。

※ 各講座及び教室を開催したことで、市民にスポーツや運動の機会を提供することができました。また、スポーツ人口の裾野を広げ、市民の健康増進や体力向上に資することができました。

● 令和4年度も引き続き、市民ニーズにあった講座及び教室を企画していきます。

■スポーツ行事・大会

スポーツを通じた市民のふれあいや親睦、また、スポーツ活動のきっかけづくりや運動意欲を引き出すことにより、まちの活性化とスポーツの振興を目的として、各種事業を計画しました。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部日程を変更、規模を縮小して実施しました。

行事・大会名	開催日	曜日	実施場所	参加者数	内容
市民ラジオ体操の集い	5月23日	日	美和中学校 運動場	中止	基本的な体操であるラジオ体操をもう一度見直し、ラジオ体操にふれあう機会を持ち、健康増進と体操を広く市民に普及することを目的に実施しました。
	6月27日	日	甚目寺総合体育館 野外ステージ	152名	
	7月25日	日	七宝北中学校 運動場	329名	
ディスクゴルフ大会予選会（美和地区）	9月26日	日	美和中学校 運動場	中止	地域の人たちがディスクゴルフを通して、スポーツへの意欲を高め、市民相互の団結力及び親睦を深めることを目的に大会を実施しました。
ディスクゴルフ大会予選会（七宝地区）	10月3日	日	七宝北中学校 運動場	中止	

ディスクゴルフ大会予選会（甚目寺地区）	10月17日	日	甚目寺中学校運動場	中止	※各地区予選会を中止し、規模を縮小して1回のみ開催
ディスクゴルフ大会	11月14日	日	甚目寺中学校運動場	73名	
市民歩け歩け会	10月24日	日	茶臼山高原ウォーキングコース（愛知県豊根村）	119名	歩くことを通して、健康及び体力の保持・増進の意識を高め、継続して運動することを目的に実施しました。
愛知万博メモリアル第15回愛知県市町村対抗駅伝競走大会	12月4日	土	「愛・地球博記念公園」内、周回コース	中止	愛知県内各市町村の交流、市町村合併後の一体感の醸成、市民意識の高揚、スポーツの振興を目的に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。
市民走ろう・歩こう会	1月23日	日	木曾三川公園東海広場	中止	走る、歩くことを通して、健康及び体力の保持・増進を目的に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止しました。

- 今後も、より多くの市民が参加したくなるようなスポーツ行事・大会を開催していきます。

■社会体育団体育成事業

『あま市スポーツ協会』

スポーツ振興を図るとともに、市民の体力向上及び心身の健全な発達に寄与することを目的とし、市のスポーツ振興を積極的に行っている「あま市スポーツ協会」に対し補助金を交付しました。

○あま市スポーツ協会補助事業

- ・市民大会（14種目14大会）
- ・令和3年度あま市スポーツ協会研修会
※あま市スポーツ少年団と合同開催
開催日：10月16日（土）
会場：美和公民館 講堂兼体育場
参加者数：62人（うちスポーツ協会関係者44人）

- ・競技種目事業（7種目8事業）

- ・広報誌「スポーツあま」発刊

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記事業は中止しました。

- ・市民大会（4種目4大会）
- ・令和4年あま市スポーツ協会総合開会式及びスポーツ講習会
開催日：2月20日（日）
会場：甚目寺公民館 大ホール
- ・競技種目事業（1種目1事業）
- ・東京2020オリンピック凱旋報告会

『あま市スポーツ少年団』

スポーツを通じて青少年のスポーツ振興を図るとともに、心身の健全な育成に寄与することを目的とし、市のスポーツ少年団振興を積極的に行っている「あま市スポーツ少年団」に対し補助金を交付しました。

○あま市スポーツ少年団補助事業

- ・令和3年度あま市スポーツ少年団本部指導者等研修会
 - ※あま市スポーツ協会と合同開催
 - 開催日：10月16日(土)
 - 会場：美和公民館 講堂兼体育場
 - 参加者数：62人（うちスポーツ少年団関係者18人）
- ・広報誌「スポーツあま」発刊
- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記事業は中止しました。
 - ・愛知県スポーツ少年大会西尾張支部大会
 - ・令和3年度あま市スポーツ少年団本部交流会
 - 開催日：1月15日(土)
 - 会場：七宝総合体育館
 - ・令和3年度あま市スポーツ少年団本部卒団式
 - 開催日：3月5日(土)
 - 会場：美和文化会館 大ホール
 - ・東京2020オリンピック凱旋報告会

『NPO法人あまスポーツクラブ』 ※令和3年6月9日にNPO法人化

誰もが生涯を通じて気軽に参加でき、地域交流を深め、市民の健康を増進することを目的とし、市民のスポーツ振興及びレクリエーションを積極的に行っている「あまスポーツクラブ」に対し補助金を交付しました。

○あまスポーツクラブ補助事業

- ・年間講座（19講座・380回・参加者366名）
- ・特別講座（5講座・33回・参加者96名）
- ・大会及びイベント（3回・参加者458名）
- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記事業は中止しました。
 - ・バレーボールクリニック
 - 開催日：8月開催予定のまま中止
 - 会場：未定のまま中止
 - ・東京2020オリンピック凱旋報告会
- 各団体について、スポーツ振興を図る観点から、市、団体の積極的な連携、協力が不可欠と考えられます。各団体と市が協力し合いながら、補い合い、共通の目的のために事業に取り組む必要があります。

■その他スポーツ事業

○夏休み学校プール開放事業

小中学校の夏休み期間中、児童生徒及び付添いの保護者を対象に、小学校プールを活用したプール開放事業を実施計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

事業名	開催期間	実施場所	参加者数	内容
夏休み学校プール開放事業	7月21日～ 8月4日	七宝小学校 美和小学校 甚目寺南小学校	中止	小中学校の夏休み期間中、児童生徒の体力向上と健康増進を図るため、市内在住の小中学生及び付添いの保護者を対象に七宝小学校、美和小学校、甚目寺南小学校の学校プールを活用して実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止しました。

- 令和4年度も児童生徒の体力向上と健康増進に寄与する事業を実施していきます。

■社会体育施設整備事業

市民が安全かつ快適にスポーツ活動を実施できるよう、体育施設に対し、次の整備工事を実施しました。

○七宝総合体育館 高圧ケーブル張替電気設備工事

- ・事業内容 七宝総合体育館の開館当初から設置されている高圧ケーブルが、耐用年数を大幅に経過し、漏電等の危険性があったため、緊急修繕工事を実施しました。
- ・事業費 2,722,500円

○七宝総合体育館 正面階段手摺工事

- ・事業内容 七宝総合体育館の正面階段には手摺が無く、高齢者等が利用しにくい環境であったため、手摺の設置工事を実施しました。
- ・事業費 594,000円

○七宝総合体育館 高所窓補修工事

- ・事業内容 七宝総合体育館の階段踊り場にある高所窓が、経年劣化により窓枠から漏水が発生していたため、補修工事を実施しました。
- ・事業費 517,000円

○七宝総合体育館 排水管修繕工事

- ・事業内容 七宝総合体育館北側の排水管が、地盤沈下により陥没し、正常な排水が行えない状況であったため、緊急修繕工事を実施しました。
- ・事業費 4,582,600円

○七宝総合体育館 排水管修繕工事監理業務

- ・事業内容 七宝総合体育館北側の排水管が、地盤沈下により陥没し、正常な排水が行えない状況であったため、緊急修繕工事を施工するにあたり、専門的な知識を有する者の監理業務を委託しました。
- ・事業費 792,000円

○七宝総合体育館 給湯設備改修工事

- ・事業内容 ボイラー及び膨張タンクが、老朽化で破損し、更衣室のシャワーが使用できない状態であったため、改修工事を実施しました。
- ・事業費 6,968,500円

- **甚目寺総合体育館 非常用自家発電装置整備工事**
 - ・事業内容 甚目寺総合体育館非常用自家発電装置の蓄電池、潤滑油・冷却水が、交換推奨時期の7年を経過していたため、整備工事を実施しました。
 - ・事業費 1,078,000円
 - **甚目寺総合体育館 防火シャッター修繕**
 - ・事業内容 挟まれ事故を防止するため、シャッター下部を可動式にする装置（Sガード）を設置しました。
 - ・事業費 2,505,800円
 - **甚目寺総合体育館 南側鋼管堅樋取替工事**
 - ・事業内容 堅樋の上部に亀裂及び堅樋自体の錆びがあり、崩落の危険があったため、取替工事を実施しました。
 - ・事業費 880,000円
 - **甚目寺総合体育館 武道場南側外壁修繕工事**
 - ・事業内容 武道場南側の外壁タイルが、経年劣化により一部落下し、更に落下する危険があったため、修繕工事を実施しました。
 - ・事業費 3,168,000円
 - **甚目寺総合体育館 武道場排煙窓開閉装置改修工事**
 - ・事業内容 甚目寺総合体育館武道場の排煙窓下段の鍵が、固く開けにくい状態であったため、改修工事を実施しました。
 - ・事業費 1,265,000円
 - **七宝グラウンド 下水道接続工事**
 - ・事業内容 下水道供用開始に伴い、接続工事を実施しました。
 - ・事業費 7,383,200円
 - **七宝グラウンド 下水道接続工事監理業務**
 - ・事業内容 下水道供用開始に伴い、接続工事を実施するにあたり、専門的な知識を有する者の監理業務を委託しました。
 - ・事業費 946,000円
 - **森グラウンド 門扉等設置工事**
 - ・事業内容 行政財産として適切な管理を行うため、メッシュフェンス及び門扉設置工事を実施しました。
 - ・事業費 4,290,000円
- ※ これらの工事を実施したことにより、安全安心な施設環境を提供することができました。
- 令和4年度も市民が安全かつ快適にスポーツ活動ができるよう、体育施設整備を進めていきます。

(4) 学校給食センター課

■学校給食事業

学校給食センター課では、各小中学校や様々な機関と連携を図り、食育を推進しました。

○学校での食に関する指導

児童生徒の食への興味・関心の高揚、食に関する知識の向上を目指し、栄養教諭が指導計画を作成し、各学校で学級担任とTT授業を行いました。

- ・給食を生きた教材として活用し、指導しました。
- ・毎月、献立表や給食だより、盛り付け図などを配布することに加え、保護者及び教職員を対象に食育だより・食育メッセージを発行し、給食を通して食への関心を高めました。
- ・学校に出向いて直接指導するかわりに、栄養教諭が給食放送原稿や、給食について紹介する教材データを作成しました。

給食試食会

開催日	学校名	参加人数
7月2日(金)	七宝小学校	39名
10月27日(水)	甚目寺南中学校	18名
10月29日(金)	七宝小学校	41名

○学校給食センター活動状況

開催日	行事名
令和3年4月2日(金)	5月分献立検討会
4月13日(火)	5月分物資選定委員会
4月28日(水)	6月分献立検討会
5月14日(金)	6月分物資選定委員会
6月2日(水)	7月分献立検討会
6月11日(金)	7月分物資選定委員会
6月29日(火)	第1回学校給食センター運営委員会
7月2日(金)	9月分献立検討会
7月13日(火)	8月、9月・後期分物資選定委員会
7月30日(金)	第1回あま市給食における食物アレルギー対応検討委員会
9月1日(水)	10月分献立検討会
9月10日(金)	10月分物資選定委員会
10月1日(金)	11月分献立検討会
10月13日(水)	11月分物資選定委員会
11月2日(火)	12月分献立検討会
11月12日(金)	12月分物資選定委員会

11月26日(金)	1月分献立検討会
12月8日(水)	1月分物資選定委員会
12月17日(金)	2月分献立検討会
令和4年1月11日(火)	2月分物資選定委員会
1月28日(金)	3月分献立検討会
2月4日(金)	第2回あま市給食における食物アレルギー対応検討委員会 書面会議
2月9日(水)	3月分物資選定委員会
2月14日(月)	第2回学校給食センター運営委員会
2月25日(金)	4月分献立検討会
3月11日(金)	4月分物資選定委員会

○あま市学校給食センターの施設見学及び試食

あま市立小学校、中学校及び保育園の児童生徒及び園児の保護者をはじめ、より多くの地域住民等が学校給食の趣旨等について理解を深めるとともに、未来を担う児童等の心身の健全な発達に寄与するため、あま市学校給食センターの施設見学及び試食を実施しました。

・地域住民

開催日	区分	目的	参加人数
7月14日(水)	施設見学及び試食	給食の試食	38人
10月28日(木)	施設見学及び試食	給食の試食	25人
11月17日(水)	施設見学及び試食	給食の試食	30人
12月1日(水)	施設見学	行政視察	10人
12月10日(金)	施設見学及び試食	給食の試食	5人

・課外授業

公立小学校及び保育園の課外授業の一環として、施設見学を受け入れました。

小学校

開催日	学校名	参加人数
11月25日(木)	美和小学校	62人

保育園

開催日	保育園名	参加人数
4月27日(火)	大花保育園	31人
11月9日(火)	昭和保育園	28人
11月11日(木)	五条保育園	22人
11月16日(火)	聖徳保育園	26人
11月22日(月)	昭和保育園	29人
11月24日(水)	新居屋保育園	42人
12月2日(木)	七宝北部保育園	28人
12月3日(金)	正則保育園	29人
12月6日(月)	萱津保育園	22人
12月9日(木)	篠田保育園	33人

※ 各学校では、学校給食の献立作成等に携わる栄養教諭が各学級を巡回し、児童生徒が食べている状況を見たり話をしたりすることで現状を把握し、献立に取り入れることができました。

栄養教諭が、各学校の健康教育の取組に関わることで、食を話題として取り上げる機会を増やすことができ、児童生徒・教職員が食への関心をもつことができました。児童生徒及び園児にアンケートを実施し、食べたいものを調査して献立作成に活用する、「リクエスト給食」を実施しました。

- 令和4年度も引き続き、各学校の健康教育の取組に積極的に参加し、児童生徒及び教職員に加え、保護者の食への興味・関心を高めることで、食育を推進していきます。

■新学校給食センター整備事業

旧学校給食センター（3か所）の機能集約に伴い、稼働終了となる旧学校給食センター3施設の解体工事を次のとおり実施しました。

○旧学校給食センター解体工事

令和元年9月から新学校給食センターの供用開始に伴い、稼働終了となる旧学校給食センター3施設の解体工事を推進しました。

- ・事業内容 旧学校給食センター3施設の解体工事
(※令和2年度及び3年度の継続事業)
- ・事業費 326,591,100円
- ・進捗状況 ① 旧美和学校給食センター 完了 : 令和3年3月17日

② 旧甚目寺学校給食センター 完了 : 令和3年6月5日

③ 旧七宝学校給食センター 完了 : 令和3年12月22日

○旧学校給食センター解体工事監理業務

解体工事を円滑に行うため、工事監理や設計図書に関する工事監理を行いました。

- ・事業内容 工事監理業務
- ・事業費 8,877,000円

○旧学校給食センター解体発注者支援業務

旧学校給食センター3施設の解体工事の円滑な推進のため、専門的知識を活用しました。

- ・事業内容 市が行う工事監督等の補助業務
- ・事業費 1,727,000円

7. 学識経験者による意見

学識経験者名	伊藤 尚美（元愛西市立開治小学校長）
--------	--------------------

令和3年度は、「新型コロナウイルス感染症」の正体が分かりかけてきた。何回も変異を繰り返し、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が発令され続ける1年であった。感染者数の増減に一喜一憂し、ただただ我慢の1年だった。重苦しい状況の中、あま市民の健康と文化を守るべく、たくさんの努力をされたことに大変感謝している。

あま市教育委員会は、綿密な「あま市教育立市プラン」に基づき色々な活動がなされた。制約が多い中、創意工夫を重ねて運営され、その活動に対して、真摯な姿勢で点検・評価を行っている。これからも、外部意見を受け止め有意義な活動に取り組んでほしい。感染症への対策がさらに充実し、あま市民の願いが達成されるように、令和3年度の教育委員会の取組について所見を述べさせていただきたい。

○ 学校教育課について

1 スクールサポーター配置事業

児童生徒を取り巻く環境は年々複雑化している。コロナ禍もあり、学校の状況も複雑になっている。今まで何でもなかったことが制約され、児童生徒や教職員は、思う存分その力を発揮できないまま学校生活を送っているのではないかと思う。うっ積した状況の中、児童生徒への対応はそれぞれ違っている。学校生活の介助や学習支援のためのスクールサポーターの配置は有意義である。それぞれの学校事情により、配置人数の増減は致し方ない。しかし、常に児童生徒や教師の立場にたって、「痒いところに手が届く」配置であってほしい。さらに、より高度な指導を必要とする時がある。スクールサポーターにもしっかりと技術と専門性が必要となってくるであろう。そのための人材確保や研修等の充実をお願いしたい。

2 小中学校ICT化推進事業

国の「GIGAスクール構想の実現」のため、児童生徒や教職員のコンピュータ環境がさらに充実した。児童生徒1人1台の端末環境と、高速大容量情報ネットワーク環境の構築は素晴らしい。より充実した環境となるようにいろいろ取り組まれた。

また、あま市教育課題検討委員会を開催して、使い勝手のよいコンピュータ環境となるように、現場の声に耳を傾けた。支障なくコンピュータを使うことができるように、研修も開催された。児童生徒の方が使い慣れている機器である。授業で戸惑うことがないように、教職員もしっかりと備えていきたい。研修を重ねるごとに自信がついてくるものである。一人の堪能者よりも、多くの対応者を育ててほしいものである。iPadの持ち帰りや、電子書籍の読み放題サービスの運用も興味深い。快適な運用までには時間がかかるかもしれない。

すべての環境が整い、満点の運用がされるまでにはたくさんの課題があると思う。予算にも限りがあり一度には解決できないかもしれないが、どんな小さな声も大切に拾い上げ、粘り強く取り組んでいただきたい。また、研修等には時間が必要となる。教職員や学校経営の負担にならないように配慮していただきたい。ただ、教師は「授業で勝負」と私は考えている。機器に振り回されることなく、児童生徒の考えやひらめきに共感しながら、活気に満ちた授業を展開していただけるように願っている。

3 教育相談センター事業

「学校教育支援」、「教育相談活動」、「不登校などの指導及び支援」を3つの柱として行っている事業は、児童生徒の自立を目指して積極的に運営されている。

「教育相談活動」では、令和2年度よりも教育相談員や心理相談員の配置人数が減っている。削減となると運用が懸念される。反対に、面接件数等がかなり増加している。制約があるものの通常に近い学校生活が営まれていることを思えば、いろいろと支障が生ずるのも理解できる。児童生徒が快適な学校生活を送ることができるように、その居場所作りに、職員の方々の献身的な活動が想像できる。これからも、多方面からのS O

Sにいち早く対応していただきたい。

「適応指導教室事業」では、学校復帰者や中学校卒業後の進学者を生み出すことができています。今年度も、「子どもの自立を支える親の会」を3回実施することができました。コロナ禍での開催減少は仕方がない。児童生徒の自立に向け、保護者が不安を独りで抱え込み、さらに不安を募らせることがないように、親身になり、無理のない支援活動を今後も行っていたいただきたい。

○ 生涯学習課について

1 公民館事業

今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座の中止や延期があった。健康を守るためには仕方がないことである。多くの市民が集い、歓談し、学びを楽しむ各種講座では、「3密」を回避し、制約の多い運営となり残念でならない。しかし、最大限の感染拡大防止策を行い、参加された皆さんの多大なる協力によって充実した講座が開催された。親子人形劇や親子映画会、読み聞かせ事業が行われ、ほっこりとした時間を過ごし、会話も弾んだことであろう。図書室・読書室事業では、利用者も多くなり、頭（知識）と心（感情）のリフレッシュがなされたことと思う。市民の読みたい本の整備に、これからも尽力いただきたい。

2 家庭教育推進事業

家庭という一番身近で大切な環境を整えるために、多くの講座が開設された。親子の安定した関係を築くために、たくさんの支援がなされている。親としての自信はすぐには身に付かない。一人で悩むことも多いと思う。互いに連携しながら、親子ともども豊かに成長していきたいものである。そのための支援をさらに充実していただきたい。また、多くの企業が、家庭教育推進事業に賛同し登録されている。この機会を無駄なく活用できるように、関係諸機関との連携を密にしていきたい。

3 成人式事業

新成人の門出を祝い、一層の活躍を願って成人式が開催された。実行委員会での運営により、より身近な会となり定着している。今後もアイデアにあふれ、心温まる成人式となってほしい。令和4年成人年齢が引き下げられた。「成人」の意義を、しっかりと伝えられる式典となってほしいものである。

○ スポーツ課について

継続的な運動習慣の定着を目指して、今年度も各種教室が開催された。コロナ禍のもと、最大限の感染防止策がとられ、運動することの喜びを感じ取ることができたと思う。「東京オリンピック」では、アーチェリーとフェンシングで輝かしい成績を収めた。大変喜ばしい出来事であった。これを一時のブームに終わらせず、長く、多くスポーツに参加することができるようにアピールしていきたいものである。あま市スポーツ推進計画策定委員会を中心に、吸い上げた意見を今後の活動に大いに参考にしていきたい。そして、安心・安全に配慮し、楽しみながら健康増進、体力向上を図ることができるように期待する。

○ 学校給食センター課

新学校給食センターが開所し、滞りなく給食を提供することができている。保育園を含め、たくさんの児童生徒を対象とした献立は、今まで以上に苦労が絶えない事と思う。近年は、多様なアレルギー症状、味覚、宗教上の制約も多い。特殊な献立の希望は多いことと思う。すべてに対応することは難しいが、積極的な取り組みを期待する。また、「おいしい給食」「健康な給食」の提供が欠かせない。センターの取組を理解してもらうための試食会も積極的に開催された。寄せられた意見をもとに、さらに充実した給食を提供していただきたい。今後いろいろな条件が整えば、学校とセンターをリモートで結び、生の声を交換することができるかもしれない。

(1) はじめに

コロナ禍の影響で、教育活動は大幅な見直しと改善を迫られた。しかし、その中にあって、常に理念を堅持し、市民への教育を少しでも向上させようとする数々の取組を本報告書で確かめることができた。事業の一部に対する評価にすぎないが、愚見を申し述べたい。

(2) 学校教育課について

① スクールサポーターの配置事業

本事業は、学校における多様な指導支援を保証し、大いなる成果を収めている。教育委員会をはじめ市当局及び市議会の御理解と実行力がなければ実現できない。改めて深く敬意を表したい。コロナ禍により、児童生徒個々への対応がさらに必要となる。また、教職員の働き方改革に対する人的支援も不可欠である。弾力的な人的活用も期待していきたい。

② 教育相談センター事業

不安を抱える児童生徒や保護者に対し、適切な相談や温かい支援を継続して進めており、学校教育における重要な事業となっている。今後、コロナ禍による孤立化・孤独化の傾向にある子どもたちに対する支援が要請されるであろう。相談センターと学校・家庭との密接な連携のもと、児童生徒の健やかな成長を支えられるよう支援の強化をお願いしたい。

③ 特色ある学校づくり推進事業

学校が主体的に運営予算を求められる価値ある事業である。コロナ禍による教育環境の変化に伴い、新たな教育投資も必要となってくる。今こそ、意図的・計画的に学校運営する手立てとして本事業をしっかりと受け止めていくことが肝要である。

④ 学校運営協議会

「新たな学校の日常」は、地域の「人・もの・こと」の活用から創出される。本協議会の意義や価値、有用性について、教職員や児童生徒、保護者の理解をさらに深められるよう、周知と啓発を図り、各校の特色ある教育の進展に結びつけていきたい。

⑤ 小中学校ICT化推進事業

GIGAスクール構想の実現に向けたシステム整備をはじめとする事業推進や、システム活用能力の向上を期した教職員の研修等を、PDCAにより迅速に対応する教育委員会の推進力に深く敬意を表したい。メンテナンスは、システムだけでなく、人的な取組も必要である。「Ama Teachers College」の研修機会も含めて、学校単位ではできない、新時代を拓く教職員の力量向上に向けた講座が適切に実施されていることも高く評価したい。また、中長期の意図的・計画的なシステム整備や、教職員の活用能力の向上をめざす研修のあり方について、「教育課題検討委員会」を通して研究することも掲げている。このことは大変有効な事業推進の手立てであると認識する。強力に推し進めてほしい。

(3) 生涯学習課について

市民の興味関心や各世代のニーズを大切にし、さらに「市民それぞれの人生」における学ぶ喜びが市民同士で共有できる事業を数多く設定する等、コロナ禍においても市民の学びを後退させない真摯な取組を高く評価する。

① 家庭教育学習事業

家庭教育学習事業では、温かい家庭づくりや親子のふれあいに関する啓発・普及を図っており、また、市内企業を対象とした家庭教育推進協力企業制度では、協力企業を広く募集し、着実に成果を収めている。子どもの誕生と同時に始まる家庭教育に求められるのは、まさに、親と子がともに学び、ともに成長できる機会の提供と、社会全体で子育てや家庭教育を応援していくことである。本事業はその中核としての役割を十分に果たしている。さらに、男女共同参画推進の視点も加え、働きながら子育てをする家庭のニーズにも応えられる取組を、生涯学習の視点からも考えていきたい。

② 子ども・若者支援事業、あま発未来創造塾

困難を抱える子どもや若者への途切れのない継続的な支援は、喫緊の課題である。「子ども・若者支援事業」は、「若者の活躍」を引き出し、支える必要不可欠な取組である。相談窓口の開設と運用、民間団体等との協働等、困難を抱える子どもや若者が一歩踏み出せる環境づくり・ネットワークづくりの継続をさらに推進していただきたい。

また、一方で、「あま発未来創造塾」等では、若者が主体性を持ってあま市の未来を描

き、話し合い、社会づくりへの参画を促しており、このことも若者の将来を支える大変重要な取組であると考えている。子どもや若者が活躍できる「まち」こそ、活力ある「まち」である。市発展の基礎となり得る本事業の取組を今後も大切にしたい。

(4) スポーツ課について

① スポーツ振興に係る事業全般

コロナ禍による停滞を余儀なくされる状況下ではあったが、感染症対策を十分に施す等、安心・安全なスポーツ事業の実施に努められたことは高く評価したい。スポーツ教室をはじめとする行事や大会の企画運営、さらには中学校部活動の指導者派遣等、さらに新たな視点からの工夫改善も望まれる。積極的な試みを通して、心身の健康を育み合うスポーツ振興を今後も継続したい。

(5) 学校給食センター課について

① 学校給食センターに係る事業全般

生涯にわたる健康教育の基礎をつくる数々の事業は年々充実している。特に、学校給食センターの施設見学及び試食会では、多くの市民に学校給食の趣旨についての理解を深め、未来を担う子どもたちの心身の健全な発達に寄与できたと考える。また、リクエスト給食では、児童生徒や園児に対して、自らの献立を考えさせることで、「食」への興味関心を高め、「食」を主体的にとらえる態度の育成に結びつけることができた。

(6) おわりに

現状維持は後退である。また、教育は市民総ぐるみで行うべきである。

これまでの事業実績の上に、創造を積み重ね、「人づくり」を大切にしたい教育活動を市全体で、さまざまな立場や世代を巻き込んで着実に推進していることを、本報告書の随所に見出すことができた。教育委員会をはじめ市当局、市議会、教職員の協働体制とそれぞれの御理解と御努力に深く敬意を表したい。今後も「あま市教育の創造・発展」をめざし、さらなる積極的な工夫改善を進めてほしいと願う。